

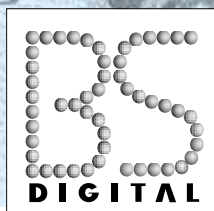
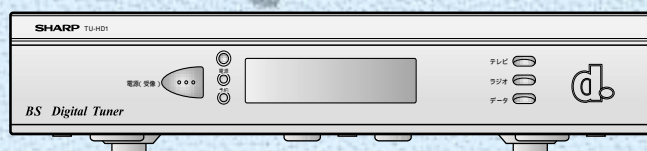
SHARP®

取扱説明書

BSデジタルハイビジョンチューナー

ディーユー エイチディー

形名 **TU-HD1**



お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることが出来る所に必ず保存してください。

保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受け取りください。

製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

もくじ

ご自分で設置されるときは 15 ページをご覧ください、手順に従って設置してください。

はじめに

安全にお使いいただくために	4
BS デジタル放送について	10
BS デジタル放送のチャンネル番号表	11
放送サービスについて	12
サービスイメージ	12
BS デジタル放送の特長	13
その他	13
箱の中身を確認する	14

接続のしかたと初期設定

接続のしかたと初期設定について	15
各部のなまえ (チューナー)	16
本体前面	16
本体後面	17
各部のなまえ (リモコン)	18
リモコンの準備と使い方	19
リモコンに乾電池を入れる	19
メーカー指定のしかた	20
BS デジタルハイビジョンチューナーを接続する	21
テレビと BS デジタルハイビジョンチューナーを接続する	22
D 端子付きテレビの接続	23
コンポーネント端子付きテレビ (ハイビジョンテレビ) の接続	24
映像または S 端子付きテレビの接続	24
電話回線との接続	25
ご使用前の設定 (初期設定)	26
電源を入れ、初期設定を行います	26
準備	26
画面サイズ設定	27
アンテナ設定	27
終了	28
IC カード (B-CAS カード) を入れる	29
有料放送を視聴するには	30
CAS (限定受信システム)	30
有料放送視聴の手続き	30
電話回線を設定する	31
電話回線への接続	31
地域を設定する (初期設定)	34

基本操作

操作の基本	36
メニュー画面の内容	36
テレビ番組を選ぶ	37
チャンネルボタンで選ぶ	37
3 桁入力で選ぶ	37
選局 (順 / 逆) ボタンで選ぶ	38
テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する	38
映像・音声切替のしかた	39
主・副映像を楽しむ	39
主・副音声を楽しむ	39
ラジオ番組を選ぶ	40
データ番組を選ぶ	41
数字 / チャンネルボタンに登録されている番組を確認する	42

番組を楽しむ

電子番組表(EPG)の使いかた	43
電子番組表(EPG)で選ぶ	44
見たい番組を探す	44
ジャンルで番組を探す	45
1週間先の番組を探す	45
日時を指定して番組を探す	46
番組の内容を確認する	47
番組予約と取り消し	48
電子番組表(EPG)から予約する	49
番組を予約する(簡単予約)	50
詳細予約	51
予約を取り消す	55

便利な使いかた

選局後の操作	57
チャンネル表示のしかたを選ぶ	57
字幕を表示する	58
電子番組表で表示するジャンルを設定する	59
ビデオコントローラーを使って録画する	61
録画のしかた	62
お知らせを見る	65
受信メッセージを読む	65
有料放送レポートを読む	66
ICカード番号を見る	67

いろいろな設定

システム動作テストを行う	68
お好みのチャンネルを登録する	69
安心して使うための設定	70
暗証番号を設定する	70
暗証番号を変更するとき	71
視聴年齢制限を設定する	72
PPVの視聴制限を設定する	73
購入金額制限を設定する	75
アンテナ設定の変更や確認をする	77
アンテナ設定	77
画面サイズを選ぶ	79
デジタル音声出力端子(光)の使いかた	80

その他

用語の解説	81
故障かな?と思ったら	82
BS デジタル放送の注意文について	83
リセットボタンについて	84
保証とアフターサービス	85
お客様ご相談窓口のご案内	86
仕様	裏表紙



安全にお使いいただくために

ご使用の前に「安全にお使いいただくために」を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

絵表示について

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。



注意

人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味
(絵表示の一例です)



記号は、気をつける必要があることを表しています。



記号は、してはいけないことを表しています。



記号は、しなければならないことを表しています。

警告

煙が出ている、変なにおいや音がする、画面が映らない、音が出ないなど異常の場合は、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



電源プラグ
を抜く



内部に水や異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



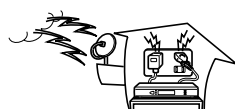
電源プラグ
を抜く



雷がなりはじめたら本機・アンテナ線・電源コードに触れない
感電の原因となります。



接触禁止

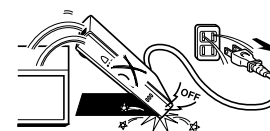


落したり、キャビネットがこわれた場合は、

機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグ
を抜く





警告

キャビネットを外したり、改造しない

内部には電圧の高い部分がありますので火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止



異物を入れない

開口部(通風孔など)から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止



不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁止



風呂、シャワー室では使用しない

火災・感電の原因となります。



風呂、シャワー室
での使用禁止



上に物を置かない、内部に水気を入れない

花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。また雨天、降雪中、海岸、水辺では濡らしたり、水気が入らないようご注意ください。火災・感電の原因となります。



水ぬれ禁止

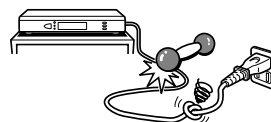


電源コード・プラグは大切に扱う

電源コードを傷つけたり、加工したり、束ねたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。コードに傷がつき火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。



禁止

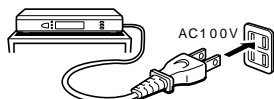


表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しない。

火災・感電の原因となります。



100V以外禁止



プラグ刃先および、刃の付近はホコリや金属物が付着しないようにしてください。接続が不完全ですと火災・感電の原因となります。



安全にお使いいただくために(つづき)

⚠ 注意

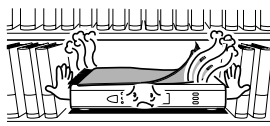
通風孔をふさがない

キャビネットの通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。設置は壁から10cm以上の間隔を置いてください。次のような使い方はしないでください。

- あお向けや横倒し、逆さまにする。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。



禁止



湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かない

湿気やほこりの多い所、調理台や加湿器のそばなどに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



禁止

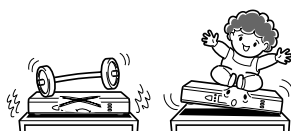


上に重いものを置かない

重いものを置くとバランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。上に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。落ちたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



禁止



移動させるときは、接続線ははずす

機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、機器間の接続線、外部接続線や転倒防止具をはずしたことを確認の上、移動を行なってください。コードが傷つき火災・感電の原因になることがあります。



電源プラグ
を抜く

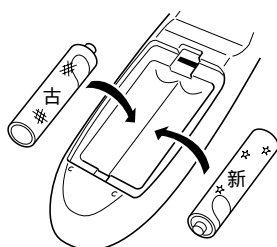


指定以外の電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

電池の破れつ、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



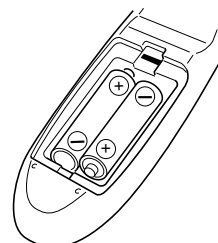
禁止



電池を入れるときは、極性表示(プラス \oplus と マイナス \ominus)の向きに注意する

電池を機器内に挿入する場合、極性表示(プラス \oplus と マイナス \ominus)に注意し、機器の表示通り正しく入れてください。

間違えますと電池の破れつ、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



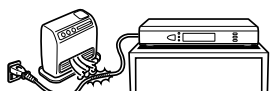
⚠ 注意

電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

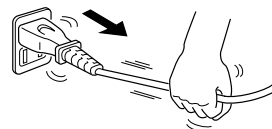


電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。かならず電源プラグを持って抜いてください。



禁止

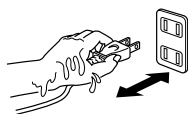


ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止



電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり埃が付着して火災の原因となることがあります。

また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



タコ足配線をしない

感電・火災の原因となることがあります。



禁止



電源プラグはゆるみのあるコンセントに接続しない

電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



禁止

アンテナ工事には、技術と経験が必要です。販売店にご相談ください

送配電線から離れた所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。

アンテナは強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付け設置してください。



安全にお使いいただくために(つづき)

⚠ 注意

お手入れや長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

お手入れのときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。

旅行などで長期間ご使用にならないときは、電源プラグを抜いてください。火災の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜く



3年に1度くらいは内部の掃除を販売店に依頼する

本機器の内部にほこりがたまつたまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。



注意



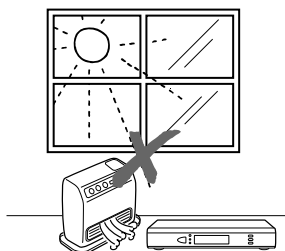
注意 お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

本書では、BSデジタルハイビジョンチューナーを本機と表現しています。
画面表示はイメージ画面のため、実際と多少異なります。

守っていただきたいこと

直射日光・熱気は避けてください

- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



雨天・降雪中でのご使用の場合

- 雨天・降雪中でのご使用の場合は、本機をぬらさないようにご注意ください。

ステッカーやテープなどを貼らないでください

- キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使用できません

- このBSデジタルハイビジョンチューナーが使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This BS Digital Hi-Vision tuner is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.



ICカードは必要なときだけ抜き差しする

- 必要以外に抜き差しすると故障の原因となることがあります。
- ICカードの中にはICが内蔵されています。折り曲げたり、大きな衝撃を加えたり、端子部に触れないようご注意ください。
- 本機に差し込むときは「逆差し込み」や「裏差し込み」とならない様方向に注意して行なってください。

キャビネットのお手入れのしかた

- キャビネットや操作パネル部分はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。
- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックのなかに含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- 汚れはネルなど柔らかい布で軽くふきとってください。
- 汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

アンテナについて

- 妨害電波の影響をさけるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にたててください。万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、たばねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。アンテナ線には、必ず衛星放送用同軸ケーブルを使用してください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心掛けてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。



設置について

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 本機の上には物を置かないでください。
- 本機の上のスペースが十分とれる場所に設置してください。

BSデジタル放送について

BSデジタル放送の特長とは

情報を圧縮して多くのデータを送ることができるため、限られた電波の範囲で次のようなたくさんの放送やサービスが可能になります。

多チャンネルの デジタルハイビジョン放送

.....いままでのBS放送では、ハイビジョン放送が1チャンネルでしたが、BSデジタル放送ではデジタルハイビジョン放送が7チャンネルに増えます。

データ放送

.....静止画像や文字によって必要な情報をいつでも取り出せる新しい放送です。テレビ放送等と連動したデータ放送と、独立したデータ放送の2つのデータ放送があります。

ラジオ放送

.....CD並みの高音質な音楽を含むラジオ放送です。

電子番組表(EPG)

.....BSデジタル放送では、送られてくるデータの中に番組の情報が含まれています。その番組情報をもとにテレビ画面に番組表を表示したものが電子番組表(EPG)です。
この電子番組表を使って、番組を探したり、番組の内容を確認したりできます。

その他 新しい放送サービス

.....BSデジタル放送では、マルチビューサービス(13ページ参照)や、臨時編成サービス(13ページ参照)など、いままでのテレビ放送になかった、新しい便利な放送サービスがあります。

BSデジタル放送のチャンネル番号表

BSデジタル放送では、チャンネル番号が3桁になります。

100番台～200番台のチャンネル番号…………… テレビ放送のチャンネル番号

300番台～500番台のチャンネル番号…………… ラジオ放送のチャンネル番号

600番台～900番台のチャンネル番号…………… 独立したデータ放送のチャンネル番号

BSデジタル放送のチャンネル番号一覧表

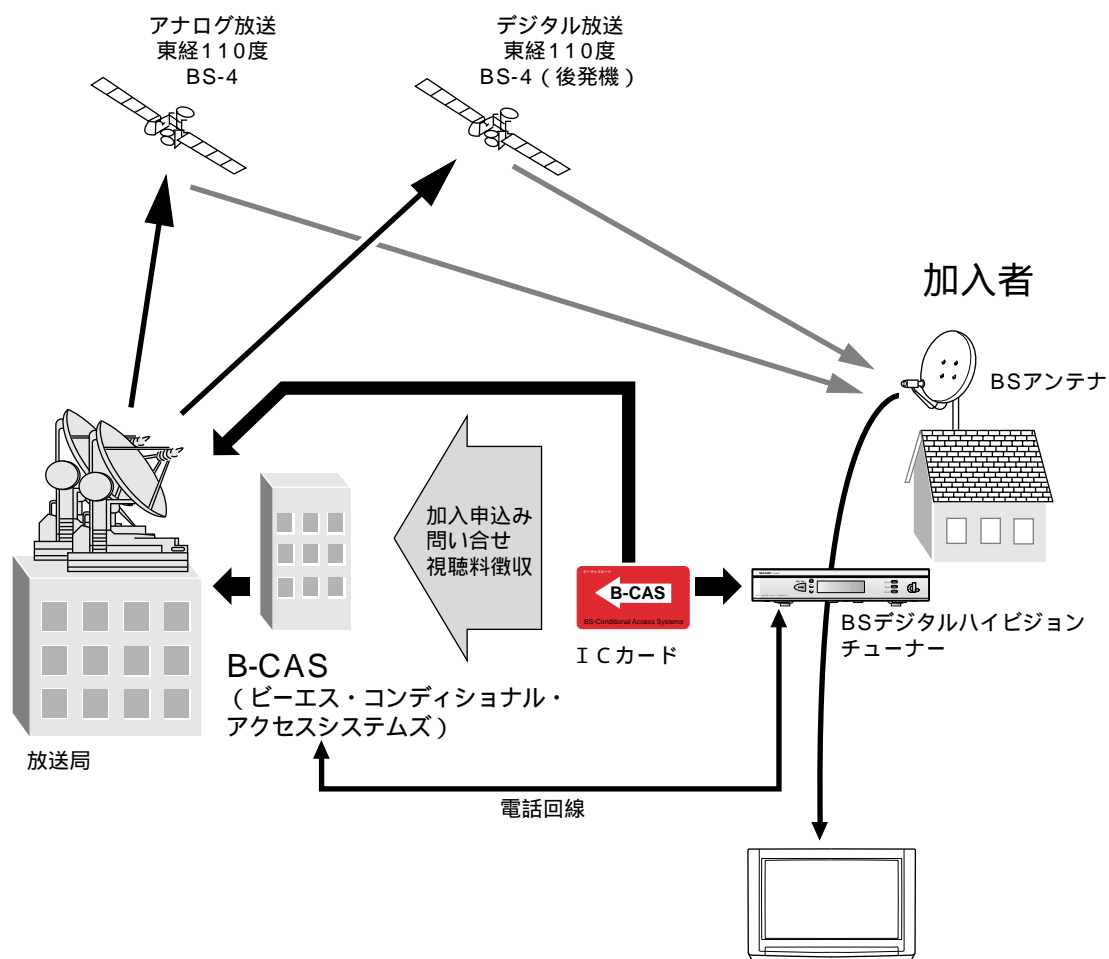
	委託放送事業者	チャンネル番号		
		テレビ放送の場合	ラジオ放送の場合	独立データ放送の場合
統合テレビ／ラジオ／データ	NHK BS1	101	なし	700～709
	NHK BS2	102		
	NHK ハイビジョン	103 (臨時編成サービス時：104、105)		
	BS日テレ	140～143、145～149 (臨時編成サービス時：144)	440～449	740～749
	BS朝日	150～157 (臨時編成サービス時：158、159)	450～459	750～759
	BS-i	160～168 (臨時編成サービス時：169)	460～469	760～769
	BSジャパン	170～179 (臨時編成サービス時：未定)	470～479	770～779
	BSフジ	180～187 (臨時編成サービス時：188、189)	488、489	780～789
	WOWOW	191、192、193 (臨時編成サービス時：198、199)	491、492	790～799
	スターチャンネル	200～209	なし	800～809
ラジオのみ	BSC	なし	300、301	なし
	ミュージックバード		310～319	610～619
	JFNサテライト		320～329	620～629
	セント・ギガ		330～339	630～639
データのみ	メガポート放送	なし	なし	900～909
	ウェザーニュース			910～919
	DCI			930～939
	日本データ放送			940～949
	メディアサーブ			950～959
	日本メディアーク			960～969
	日本ビーエス放送			990～999
	HPA			929、928

(2000年2月現在)

(臨時編成サービス：13ページをご覧ください。)

放送サービスについて

サービスイメージ



BSデジタル放送の特長

その他

BSデジタル放送ではチャンネル編成のしかたが新しく決められたため、次のように今までになかった便利なサービスが増えてきます。

臨時編成サービス

野球中継などが延長になった場合、野球中継は継続しながら、別のチャンネルで予定の番組を放送することができます。このようなサービスを臨時編成サービスといいます。

マルチビューサービス

一つの番組の中で、カメラアングルを変えて3つの場面に分けて放送されるサービスをマルチビューサービスといいます。たとえば、野球中継で、レフト側観客席から見た映像、ライト側観客席から見た映像、バックネット裏から見た映像の3つの映像を一つのチャンネルで放送することができます。

降雨対応放送

BSデジタル放送では衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受けられなくなることがあります。これを避けるため、送るデータを少なくすることで映像・音声の内容を途切れなく視聴できるサービスが降雨対応放送です。「放送が受信できません」の表示が出たときに、画面を小さくして番組を見ることができます。

降雨対応放送への切り換え方法

降雨等によって受信しにくくなったとき、その番組が降雨対応画面を用意していると、その旨を画面に表示してお知らせします。(図 - 1)

決定ボタンを押すと、降雨対応の画面に切り換わりますので、途切れることなく番組を視聴できます。(図 - 2)

放送が受信しにくくなっています。
この番組は、降雨対応画面に切り換える
ことができます。

みる

(図 - 1)

降雨対応放送の画像イメージ



降雨対応画面選択中です。
映像切換ボタンでもとの画面に戻ります。

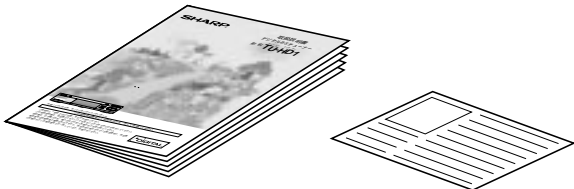
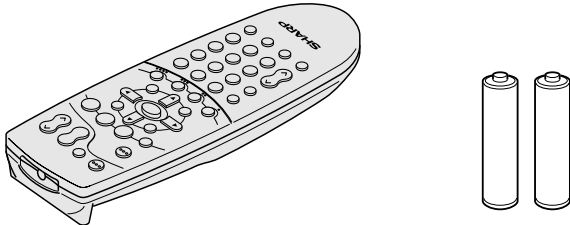

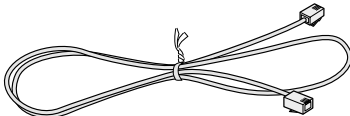
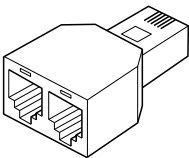
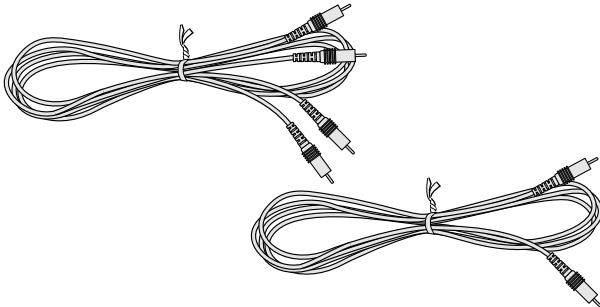
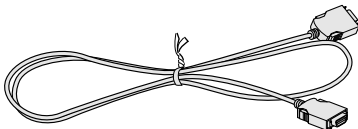
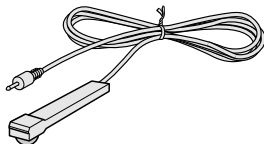
(図 - 2)

箱の中身を確認する

箱を開けて、本機と次の付属品が揃っているか確認してください。

ご注意

ICカード(B-CASカード)は開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

取扱説明書/保証書/シャープユーザー登録はがき	ワイヤレスリモコン(1個)/単3形乾電池(2個)
	
ICカード(1枚)	電話線(10m)1本
<p>使い方 29ページ</p>  <p>(B-CASユーザー登録はがき、B-CASカード 使用許諾契約約款付)</p>	<p>使い方 21ページ</p> 
モジュラー分配器	AVケーブル(1組)
<p>使い方 21ページ</p> 	<p>使い方 23ページ</p> 
D端子用ケーブル(1本)	ビデオコントローラー(1個)
<p>使い方 23ページ</p> 	<p>使い方 61ページ</p> 

接続のしかたと初期設定について

設置と初期設定の大まかな手順は次の通りです。

1

リモコンに乾電池を入れる。

.....19ページ

次へ

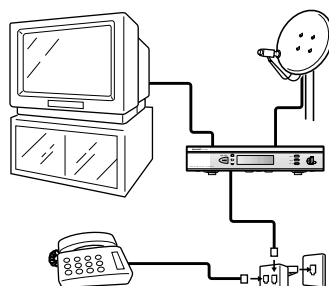


2

テレビ, BSアンテナ, 電話回線と接続する。

.....21ページ

次へ



3

初期設定をする。

.....26ページ

次へ

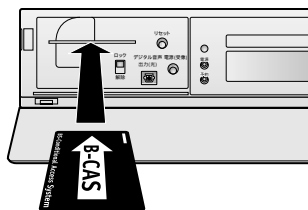


4

ICカードを装着する。

.....29ページ

次へ



5

受信契約をする。

.....30ページ

次へ



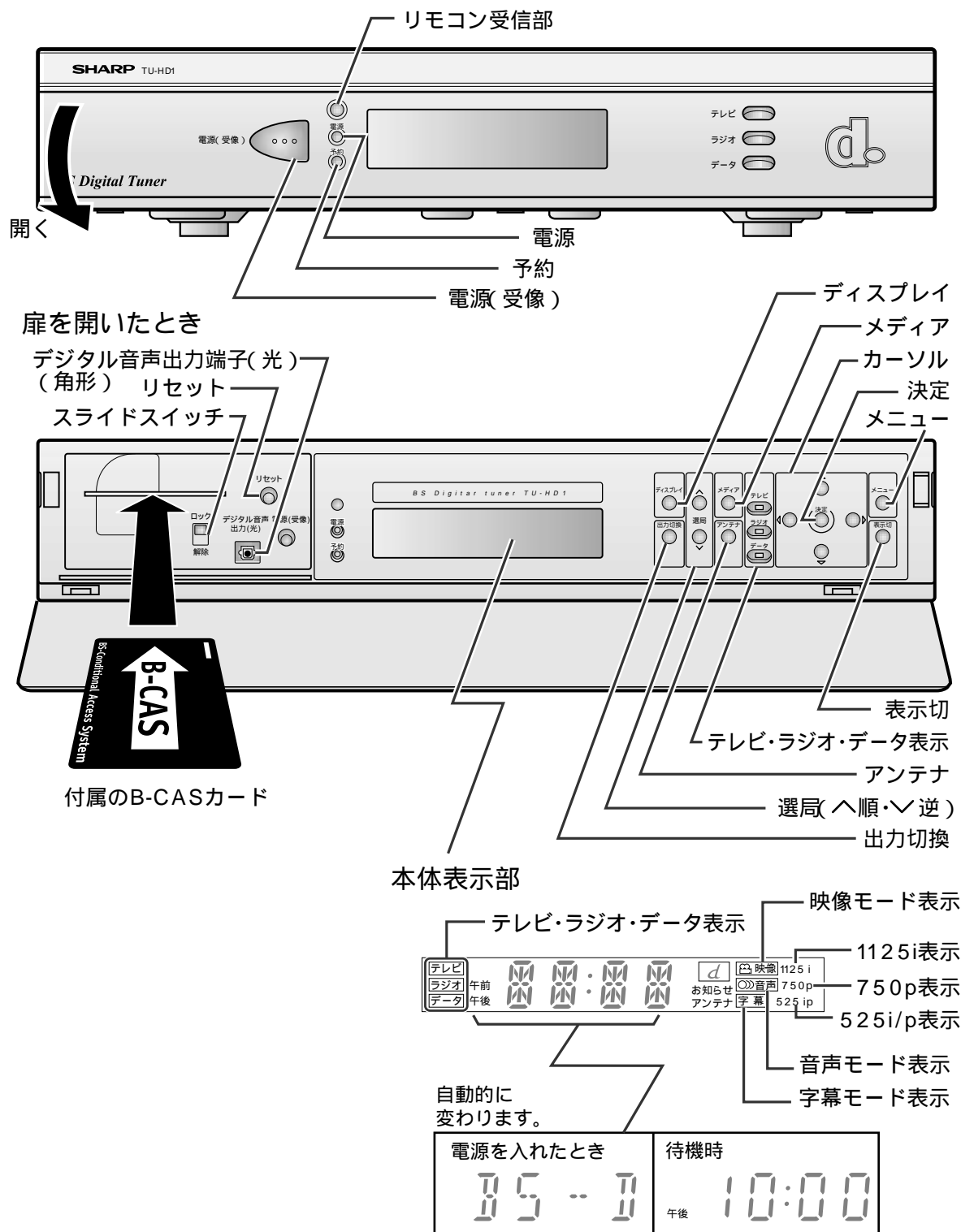
以上で設置と準備は終わりです。

接続のしかたと初期設定

箱の中身を確認する
接続のしかたと初期設定について

各部のなまえ(チューナー)

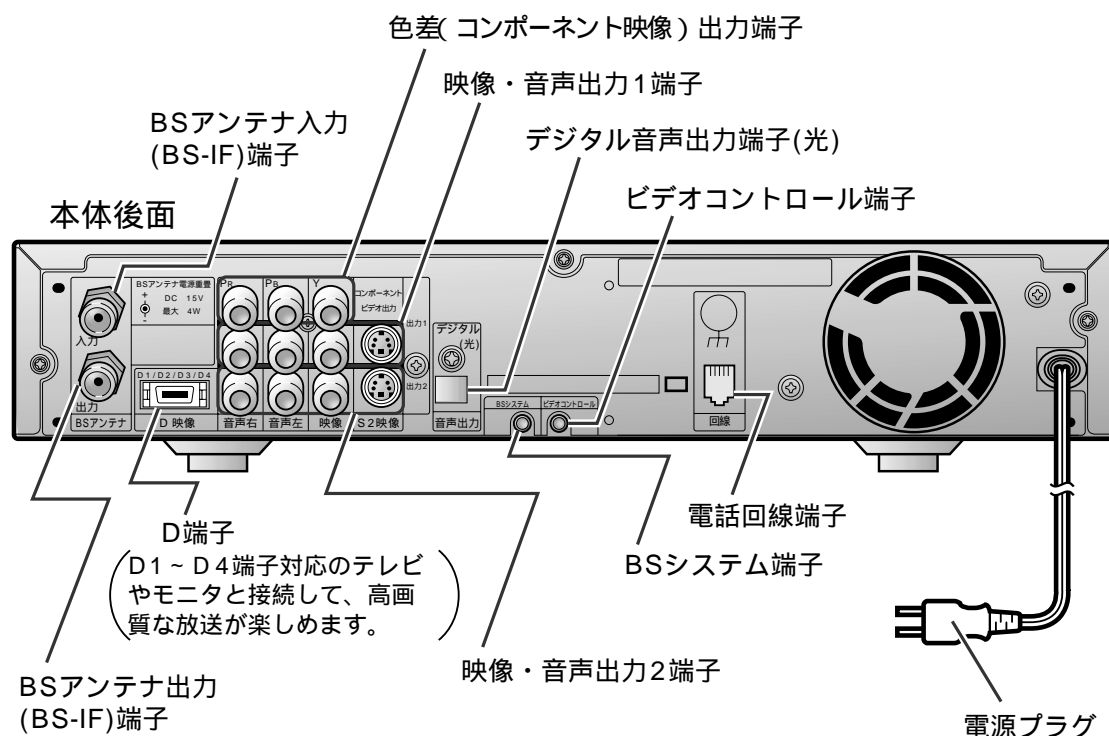
本体前面



お知らせ

- 電源「入」「切」では映像が表示されたり、消えるまでに少々時間がかかる場合があります。

本体後面



接続のしかたと初期設定

各部のなまえ(チューナー)

各部の機能

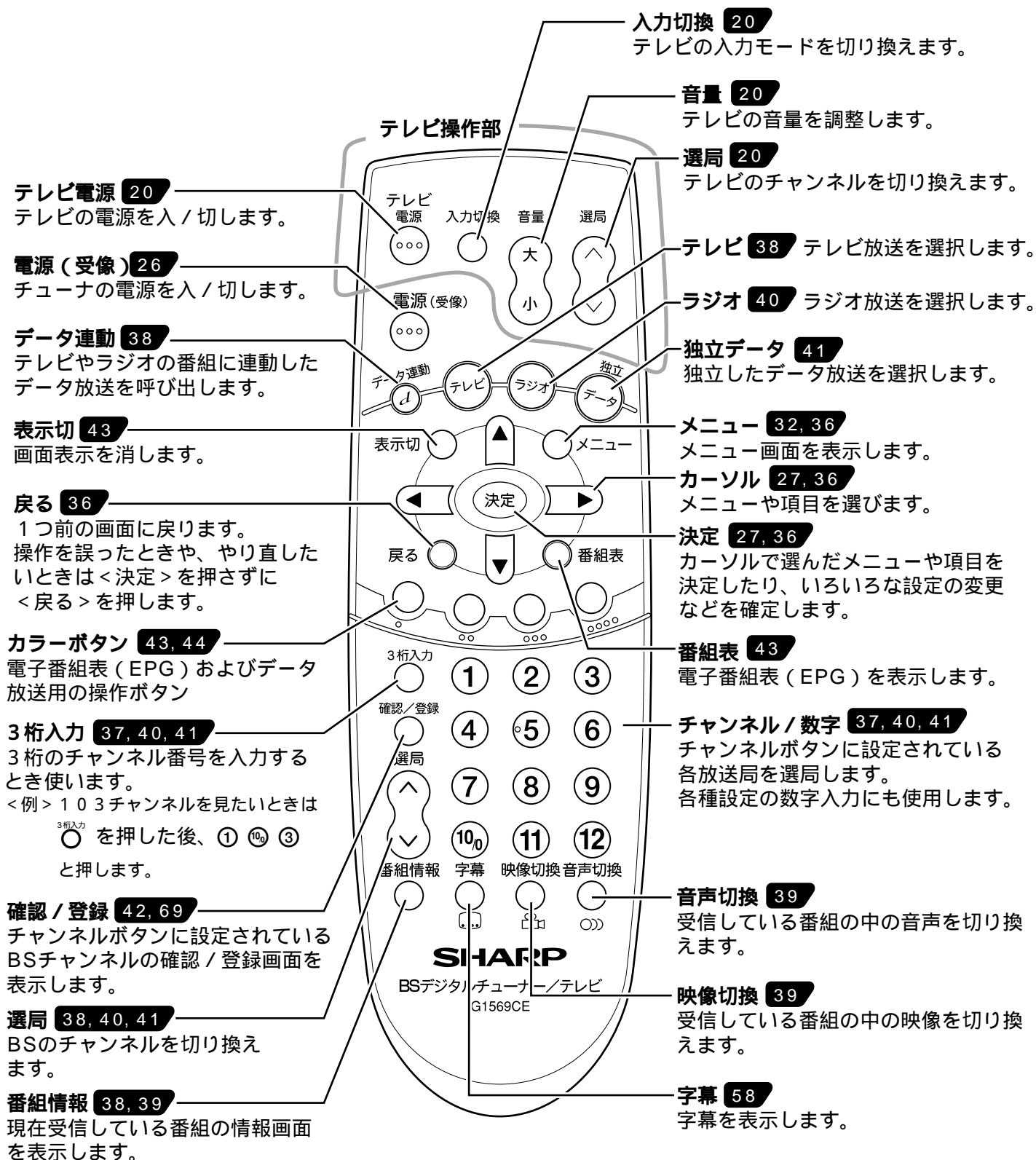
- スライドスイッチ ICカード(B-CASカード)を挿入したあと、ロックするためのスイッチです。本スイッチでカードをロックしないと、ICカードは働きません。本体表示を「切」にして、消費電力を節約できます。
- ディスプレイ テレビ放送/ラジオ放送/データ放送を切り換えます。
- メディア メニューや項目を選びます。
- カーソル カーソルで選んだメニューや項目を決定したり、いろいろな設定の変更などを確定します。
- 決定 メニュー画面を表示します。
- メニュー 画面表示を消します。
- 表示切 本体表示にアンテナ信号レベルを表示します。
- アンテナ 選局(順・逆) BSのチャンネルを切り換えます。
- 出力切換 D映像・コンポーネント映像の出力フォーマットを切り換えます。

→ 1125i → 525i → 525p → 750p →

- BSシステム端子 将来、当社より発売されるテレビ等と接続することにより、より便利な使いかたができるようにする端子です。

各部のなまえ(リモコン)

本機では、多くの操作を画面を見ながらリモコンで行います。



内の数字は本文で説明しているおもなページです。

リモコンの準備と使い方

リモコンに乾電池を入れる

⚠ 注意

乾電池使用上のご注意

乾電池は誤った使い方をすると液もれや破裂することがありますので次のことをお守りください

種類の違うものや新旧を混ぜて使わない。
乾電池を充電したり、分解しない。
± 極と⊖ 極を正しく入れる。ショートさせない。

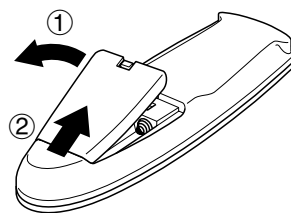
お知らせ

- 付属の乾電池は保管状態により短期間で消耗することがありますので、早めに新しい乾電池と交換してください。
- 長時間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出して整理しておいてください。

1

カバーを開ける

▼ 部に指をかけカバーを上引き上げます。

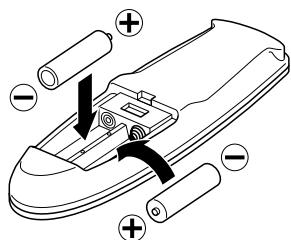


2

乾電池を入れる

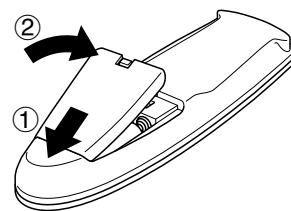
[同梱の単 3 乾電池 (R 6) 2 本]

* ± ⊖ の表示通りに入れてください。



3

カバーを閉める



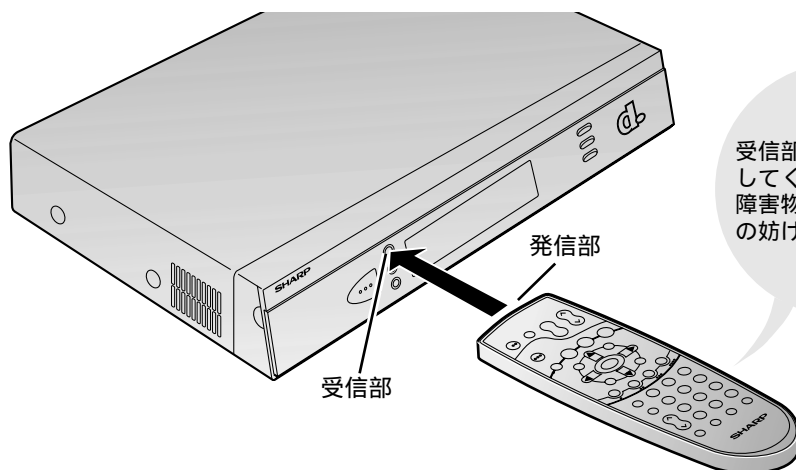
接続のしかたと初期設定

各部のなまえ(リモコン)
リモコンの準備と使い方

リモコン使用上のご注意

リモコン送信機には衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり温度の高いところには置かないでください。

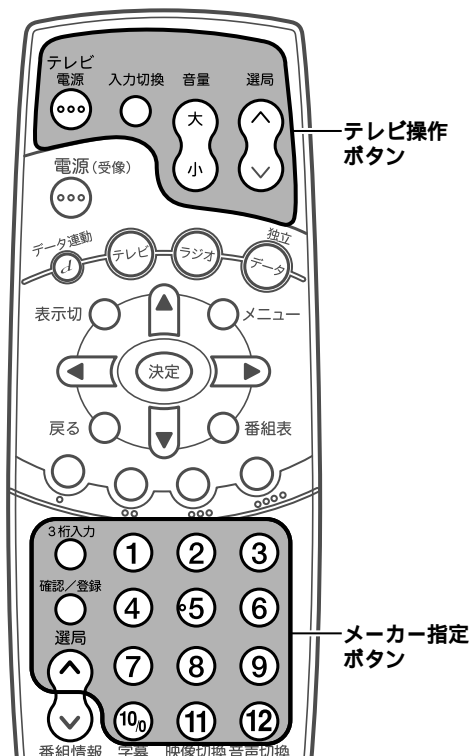
リモコン受信部に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン動作がしにくくなります。照明または本機の向きを変えてください。



受信部に向けて操作してください。間に障害物があると操作の妨げになります。

リモコンの準備と使い方(つづき)

本機のリモコンは、国内メーカー11社のテレビのリモコンコードを記憶しています。ご使用になる前にメーカーを指定しておけばお手持ちのテレビを操作することができます。工場出荷時はシャープAに設定されております。



シャープ A 対応形名	シャープ B 対応形名
<ul style="list-style-type: none"> 右記以外のテレビの時 (1986 年以降に発売のもの) 右記記載以外で、1985 年以前のテレビの操作はできません。 	14C-S1, 14C-S2, 14C-S6, 14C-S8, 14C-M2, 14C-N10, 14C-F1, 14C-D31, 15C-S5, 15C-F7, 15C-A1, 16C-S1, 16C-S6, 18C-S3, 19C-S1, 19C-S4, 19C-S7, 19C-S10, 19C-S11, 19C-S12, 19C-M1, 19C-M4, 19C-M11, 19C-M12, 19C-M16, 19C-N10, 19C-K1, 19C-K5, 20C-S3, 21C-S9, 21C-S10, 21C-S11, 21C-M1, 21C-M3F, 21C-M4, 21C-M11, 21C-M12, 21C-M20, 21C-M21, 21C-N10, 21C-K1, 21C-K5, 21C-G1, 21C-L1, 28C-S10, 28C-M10, 28C-M21, 28C-G10, 37C-M6M (19C-S12A, 19C-S9A, 21C-S12A は除く)

メーカー指定のしかた

メーカー指定ボタン

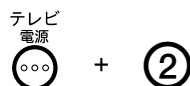
指定ボタン	メーカー	指定ボタン	メーカー
テレビ電源 + ①	シャープA	テレビ電源 + ⑨	日立
テレビ電源 + ②	シャープB	テレビ電源 + ⑩	東芝
テレビ電源 + ③	シャープC	テレビ電源 + ⑪	パイオニア
テレビ電源 + ④	松下1(新)	テレビ電源 + ⑫	三洋1
テレビ電源 + ⑤	松下2(旧)	テレビ電源 + 3桁入力	三洋2
テレビ電源 + ⑥	ビクター	テレビ電源 + 確認/登録	富士通ゼネラル
テレビ電源 + ⑦	ソニー	テレビ電源 + 選局	NEC
テレビ電源 + ⑧	三菱	電池交換時	シャープA

1

テレビ電源ボタンを押したまま「メーカー指定ボタン」を約 5 秒間押す

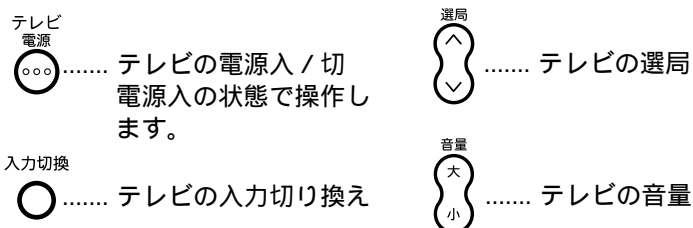
- リモコンをテレビに向けます。
- テレビはテレビに付属のリモコンで電源「切」の状態にしておきます。

〔例〕シャープ B



2

操作できるか確認する



おしらせ

- テレビの種類や機種によっては、本機のリモコンで操作できないものや特定のボタンが操作できないものがあります。
- 本機のリモコンのテレビ操作部は、メモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。メモリーする場合は、テレビのリモコンで転送してください。
- リモコンの乾電池を入れ替えたときは...
メーカーの設定はシャープAに戻ります。再度メーカーを設定してください。

BSデジタルハイビジョンチューナーを接続する

BSアンテナ、テレビ、電話回線と接続します。

ワイドテレビでご覧になる場合

テレビの画面サイズ設定により、周辺が一部切れることがあります。画面サイズを最良となるモードに設定してください。

接続のしかたと初期設定

リモコンの準備と使い方(つづき)

BSアンテナについて

BS放送開始当社からご使用のBSアンテナでは、デジタル放送受信のための性能が保証されていないものもございます。アンテナの向き等を調整しても受信できない場合は、お買い上げの取扱販売店、もしくは当社お客様相談窓口にご相談ください。

BSアンテナ：市販品

AVケーブル
(付属品)

映像・音声
入力端子へ

S(またはS1・S2)
映像入力端子へ(市販品)

テレビ

付テレビへ
(24ページ)

F接栓を取付ける時は、
工具で強く締め付けない
でください。内部の結線
が切れ、故障する場合が
あります。

電源プラグを抜いていると、BSアンテナ出力は出力されません。

テレビへ
(23ページ)

電源プラグ
(電源を入れているときは、
抜かないでください。)

電話線コンセント
(モジュラージャック)

電話線
(付属品)

電話機またはファクシミリ

モジュラー線

モジュラー分配器
(付属品)

音響機器へ
(80ページ)

きれいな映像をお楽しみいただくために

アンテナ線は同軸ケーブルにF形接栓を接続してご使用ください。
BS/UV分波器・分配器をお使いの際は、金属シールドタイプをご使用ください。
機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音等を避けるため、アンテナ線に対して電源コードや他の接続コード類をできる限り離してご使用ください。

録画中は不要な操作をしないでください

操作中に表示される画面表示も録画されます。

おしらせ

- ビデオカセットレコーダーの映像端子を仲介してテレビをご覧ください。PPV(ペイ・パー・ビュー)の録画禁止放送は、ビデオを仲介して接続すると録画禁止信号の影響により映像が乱れることがあります。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のPPV(ペイ・パー・ビュー)での使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどの他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。

電源の接続について

- 本機は電源「切」の状態でも、放送局と通信を行います。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだままご使用ください。
- 電源プラグは、コンセントに差し込んだ直後に抜かないでください。まれに、初期設定の状態に戻り、「番組予約」が
消去されます。この場合「初期設定画面」が表示されますので、再度設定を行ってください。（26ページ参照）

BSデジタルハイビジョンチューナーを接続する(つづき)

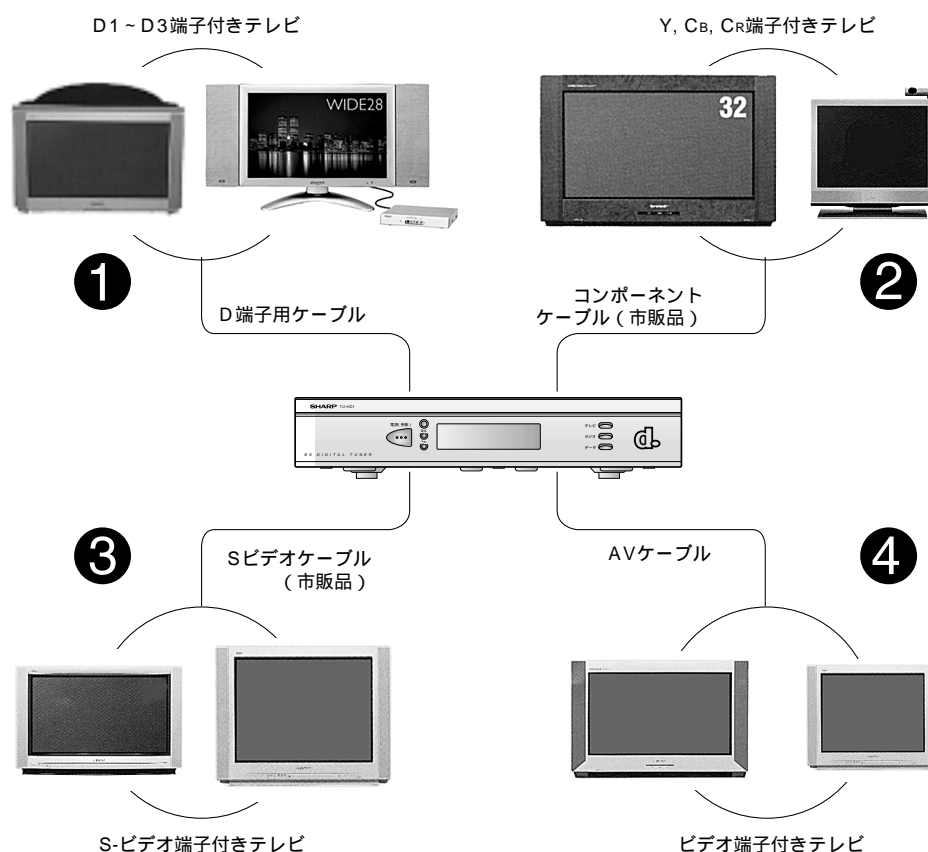
テレビとBSデジタルハイビジョンチューナーを接続する

本機は様々な接続端子に対応しています。

下表を参考に、接続されるテレビやモニターに合わせ接続してください。詳しくは23、24ページおよび接続される機器の取扱説明書をご覧ください。

接続例	接続端子	接続ケーブル		BSデジタルチューナー設定		テレビ種別	当社代表製品	取扱説明書参照頁
		音声	映像	画面比率	走査線			
①	D端子	AVケーブル	D端子用ケーブル	16:9	1125i	D3端子付き	32C-PD1, 28C-PD1, 32C-PB1 28C-PB1, LC-28HD1	23
				16:9	525i	D1端子付き	28C-DB1	
				4:3	525i		29C-FG2, 25C-FG2 LC-20SD1, LC-15A1, LC-10A1	
②	Y, CB, CR端子	AVケーブル	コンポーネントケーブル(市販)	16:9	1125i	Y, CB, CR端子付き	32C-HF600, 32C-900EX	24
				16:9	525i		32C-FD20, 32C-FZ20	
				4:3	525i		LC-20V1, LC-150F1, LC-121F1	
③	S端子	AVケーブル	Sビデオケーブル(市販)	16:9	525i	Sビデオ端子付き	28C-FB10, 28C-W90	24
				4:3	525i		29C-FG1, 25C-FG1	
④	ビデオ端子	AVケーブル	AVケーブル	16:9	525i	ビデオ端子付き	28C-FB10, 28C-W90	24
				4:3	525i		29C-FG1, 25C-FG1	

当社代表製品は2000.5月末現在のものです。

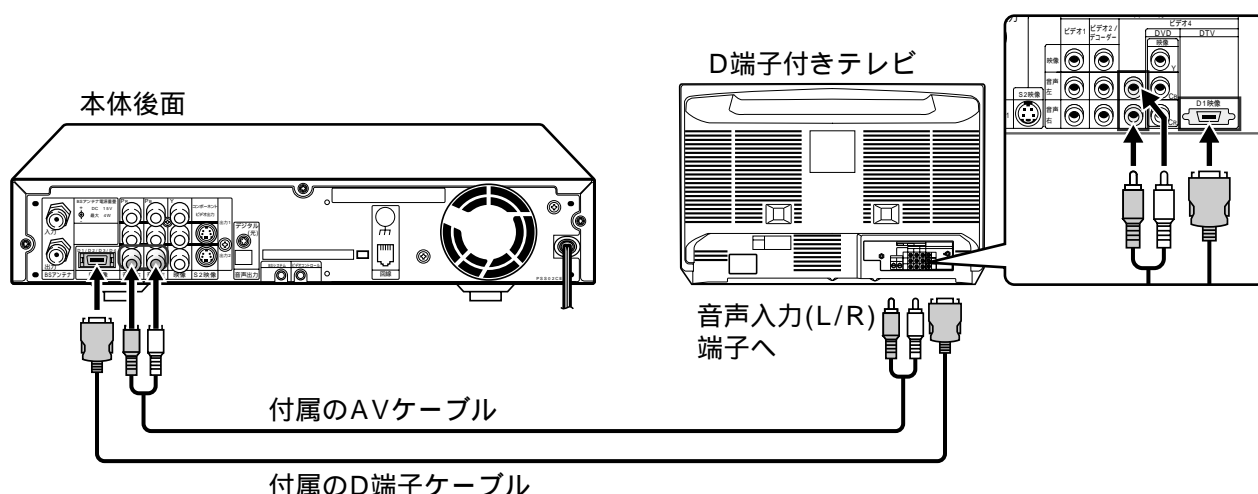


D端子付きテレビの接続

付属のD端子接続ケーブルをテレビと本機のD端子に接続します。また音声は音声入出力端子を接続します。

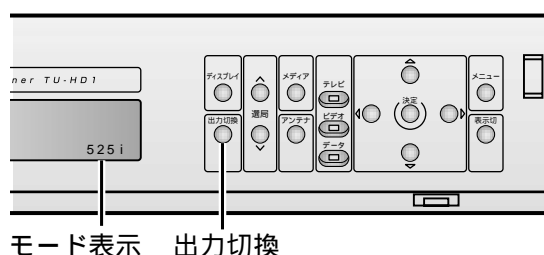
テレビのD端子には下のような端子の種類があり、画質が異なります。

- D1端子：現行の標準テレビの映像画質(525i)
- D2端子：ハイビジョンに近い画質(525p)
- D3端子：デジタルハイビジョンの映像画質(1125i)
- D4端子：デジタルハイビジョンの映像画質(750p)



D1端子、D2端子付きテレビを接続する場合は、本機前面扉を開き、出力切換で次のように切り換えてください。

- D1端子付きテレビ：525i
- D2端子付きテレビ：525p



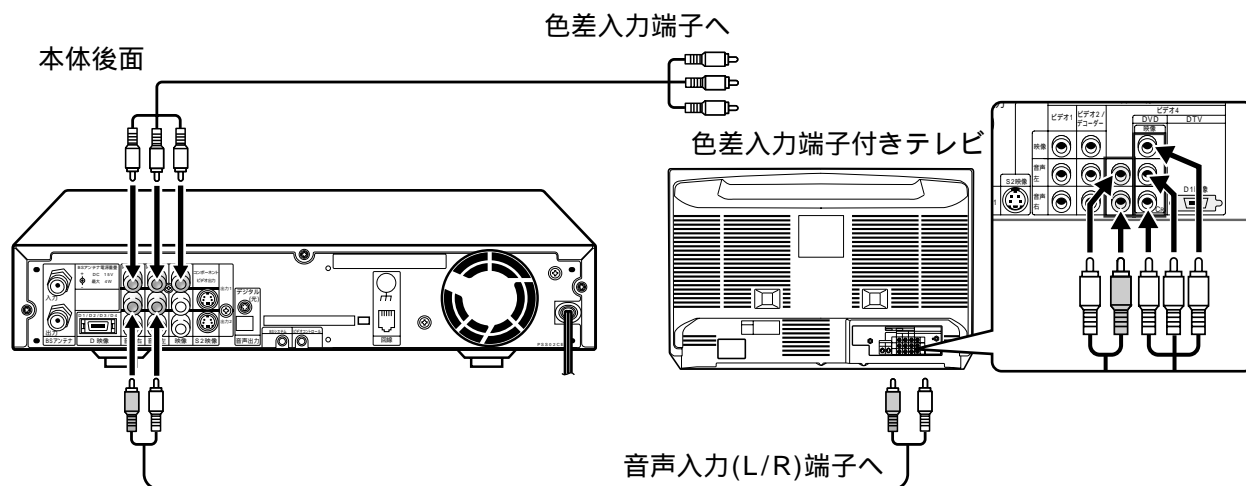
お知らせ

- 本機のD端子はD1～D4に対応しています。
- 本機は出荷時、D3出力(1125i)に設定されています。
- 750pの出力フォーマットを選択したときは、メニューや電子番組表が他のモードに比べ、小さめに表示されます。

BSデジタルハイビジョンチューナーを接続する(つづき)

コンポーネント端子付きテレビ(ハイビジョンテレビ)の接続

P_R、P_B、Y端子と音声入出力端子を接続します。

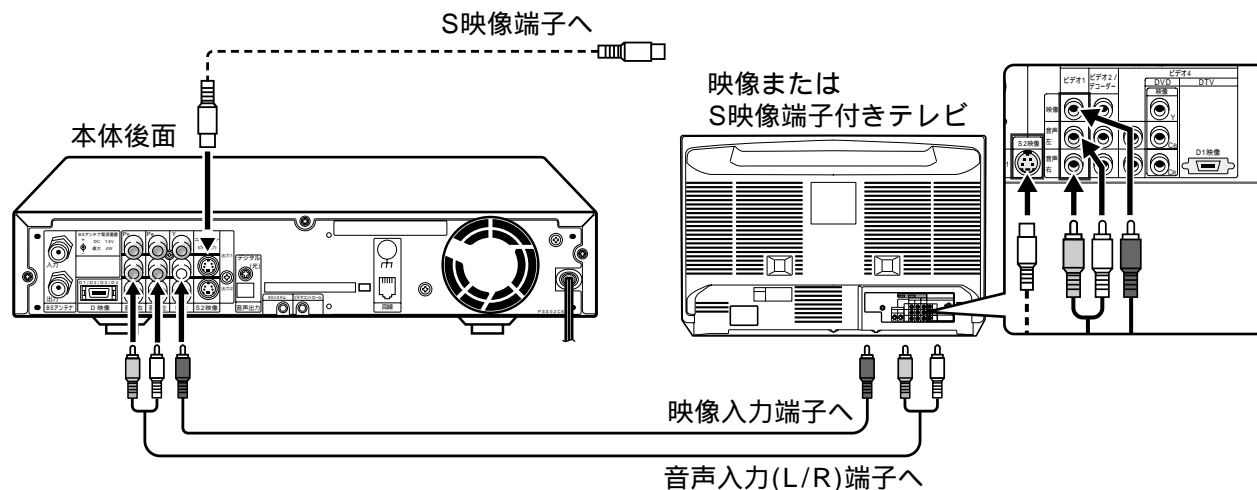


お知らせ

- 本機のコンポーネント映像出力(P_R、P_B、Y)端子は出荷時にハイビジョンテレビ用(1125i)に設定されています。
- ハイビジョンテレビでないテレビの場合は、出力切換で525iに設定してください。

映像またはS端子付きテレビの接続

映像端子と音声入出力端子を接続します。映像端子は映像出力とS端子があります。S端子付きのテレビをご使用の場合、S映像端子へ接続してください。



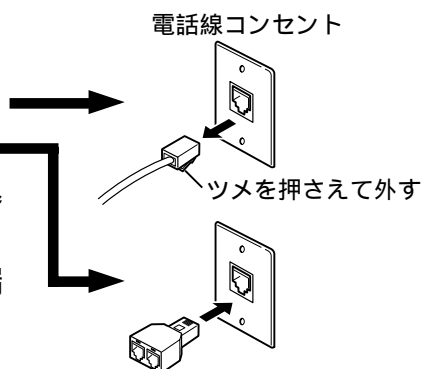
お知らせ

- 4:3(ノーマル)のテレビでご覧になる方は、出力切換で525iに設定し、画面サイズ設定で「4:3(ノーマル)」の設定をしてください。

電話回線との接続(詳しい手順については31ページを併せてご覧ください。)

本機は、視聴記録データの自動送信など放送局との通信のため、モデムを内蔵しております。ご使用の前に電話回線と接続してください。

- ① 本機と電話機の電源を切ります。
- ② 電話機の接続線(モジュラー線)を電話線コンセントから外します。
- ③ 付属のモジュラー分配器を電話線コンセントに差し込みます。
- ④ 電話機の接続線(モジュラー線)をモジュラー分配器の一方に差し込みます。
- ⑤ 付属の電話線でモジュラー分配器のもう一方と本機の「電話回線端子」を接続します。



電話回線はモジュラージャックのものを準備してください。

次の電話回線では注意が必要です。

電話回線がモジュラージャックでない場合の接続

- 3ピンプラグの場合
市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
- 直結配線方式の場合
簡単な工事が必要です。
詳細はお近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。
構内電話(ビジネスホン/ホームテレホン)では
そのままご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をお勧めします。
なお、詳細は電話設置会社にご相談ください。
キャッチホンでは

通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これをふせぐため、キャッチホンへのご加入をお勧めします。詳細はNTT営業窓口へお問い合わせください。

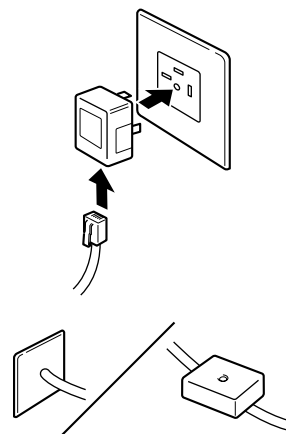
視聴記録データの自動送信中は電話機を使用しないでください。

視聴記録データの自動送信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音(ビヒョロビヒョロ)が聞こえますので、その間は電話をしないでください。

デジタル回線には接続できません。

会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線(アナログ)であることをご確認の上ご利用ください。

本機と放送局と通信中、接続している電話機やファクシミリが鳴る場合があります。こんなときは、もよりの「シャープお客様ご相談窓口」(86～87ページ)にお問い合わせください。



接続上のご注意

プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。

接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため電源を切ってください。

プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。

複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切っておいてください。

接続した機器とテレビの画像や音にノイズや雑音がでるときは、お互いを十分に離してください。

本機、および本機への接続ケーブルをテレビのアンテナケーブルと十分に離してください。

また、テレビのアンテナケーブルには同軸ケーブルをご使用ください。

ご使用前の設定(初期設定)

電源を入れ、初期設定を行います

最初に電源を入れたとき「初期設定」の画面が表示されます。

ご使用前に次の設定を行います。初期設定が正しく設定されていないと受信できないことがありますので正確に設定してください。

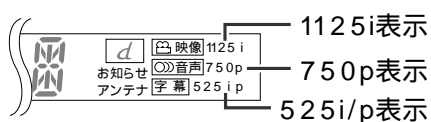
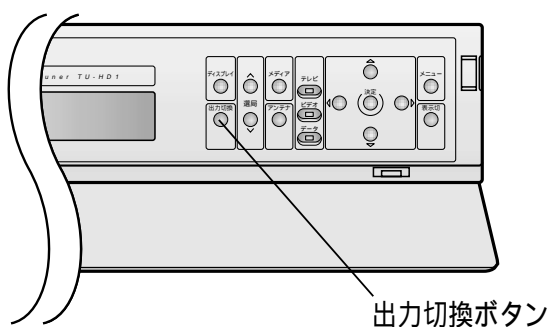
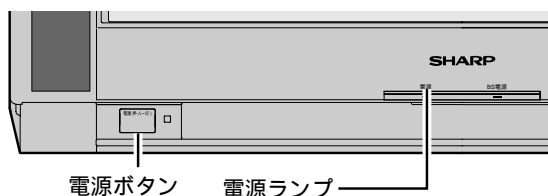
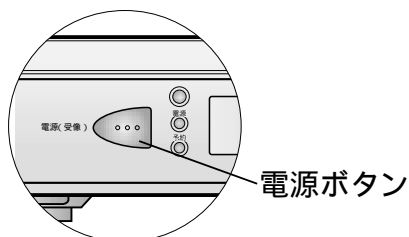
画面サイズ設定

.....ご使用のテレビ画面に合わせる設定です。

アンテナ設定

.....アンテナ設置のための設定です。

準備



1

本機の電源を入れる

本体の電源ボタンで電源を入れたあと、ふだんはリモコンの電源ボタンで入/切できます。

2

テレビの電源を入れる

本機を接続している入力モードを選びます。(例:ビデオ1、ビデオ2など)



注意 テレビに初期設定画面が表示されないときは、本体前面扉内の出力切換ボタンでお手持ちのテレビに合った映像出力フォーマットに切り換えてください。

出力切換ボタンは、押すごとに映像出力フォーマットが、1125i 525i 525p 750p 1125iと切り換わります。

3

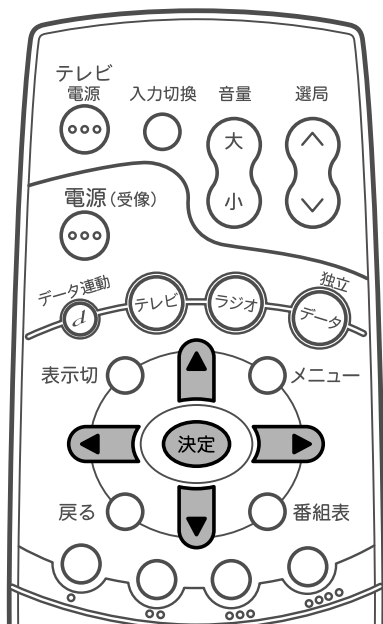
初期設定画面が表示される

決定 を押すと画面サイズ設定画面が表示されます。



画面サイズ設定

リモコン



お知らせ

- 画面サイズ設定は出力フォーマットを「525i」に設定している場合のみ設定できます。4:3のテレビでS端子、ビデオ端子で視聴される方は、前面扉内の出力切替ボタンであらかじめ「525i」に設定してください。

画面サイズの選びかた




- 「ワイド」.....ワイドテレビ(16:9)をお使いのとき、「ワイド」に設定します。
- 「ノーマル」.....通常のテレビ(4:3)をお使いのとき、「ノーマル」に設定します。

アンテナ設定

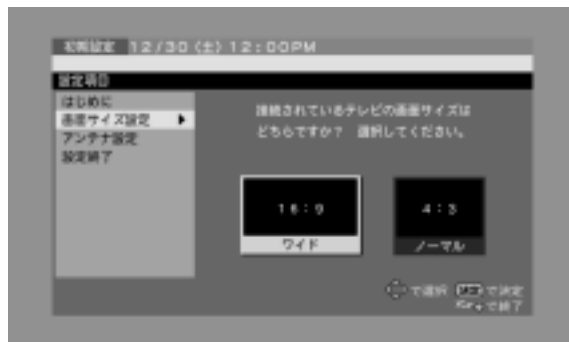
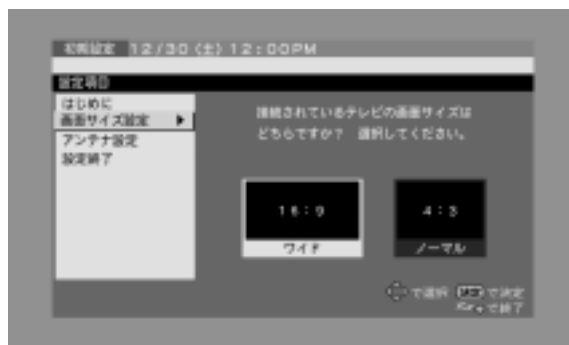
1

お手持ちのテレビの画面サイズを設定する

画面サイズの設定画面が表示されます。

お手持ちのテレビの画面サイズに合わせ、で16:9、または4:3を選択します。設定後はを押します。(出荷時は16:9に設定されています。)

[出力フォーマット525i選択時の画面]




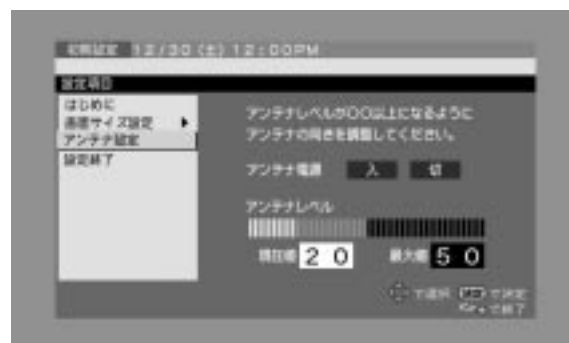
お知らせ

- 画面サイズを「16:9」に設定し、本機の映像出力をビデオで録画した場合、そのビデオの再生出力を「4:3」テレビで視聴すると、縦長の画面になります。本機の映像出力を録画したビデオテープを「4:3」のテレビで視聴する場合は、あらかじめ出力切替ボタンで出力フォーマット「525i」を選択したあと、画面サイズ設定で「16:9」から「4:3」に変更してください。放送そのままの画面で録画することができます。

1

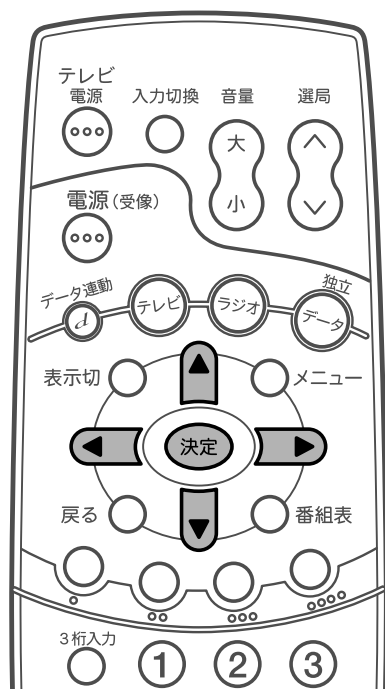
アンテナに電源を供給する

「アンテナ設定」を選び、を押す



ご使用前の設定(初期設定)つづき)

リモコン



2

アンテナの電源「入」または「切」を選ぶ

- 「入」..... 通常は「入」に設定します。
- 「切」..... 電源を供給しないとき（共聴アンテナなど）

3

受信強度を確認・調整する

アンテナレベルが最大になるようアンテナの向きを調整する

- 本体のアンテナボタンを押すと、本体表示部にもアンテナレベルが表示されます。

4

決定 を押す

アンテナの調整を終えている場合、決定 を押します。

お知らせ

- BS(アナログ)放送開始当時からご使用のBSアンテナの中には、デジタル放送受信のための性能を保証されていないものもございます。アンテナの調整を終えても受信できない場合は、お買い上げのご販売店、もしくは当社お客様ご相談窓口にご相談ください。

終了

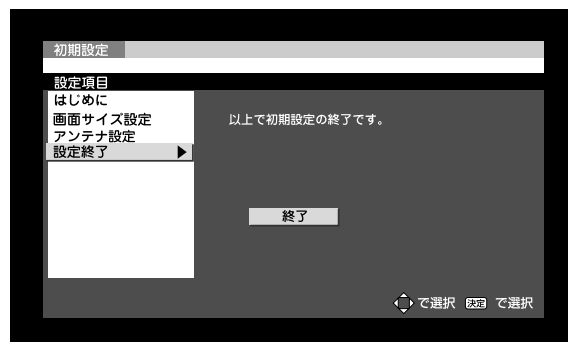
1

初期設定を終了する

終了確認画面が表示されます。

内容を設定し直す場合は、  を押し、設定項目の各画面まで戻ります。

終了する場合は、決定 を押します。



お知らせ

「初期設定」の画面は、一度設定を行うと以後表示されません。引っ越しなどで画面サイズやアンテナ設定の変更を行う場合は、メニューボタンを押して「メニュー画面」から「システム設定」「画面サイズ」や「アンテナ設定」を選び、表示画面に従い、設定を行ってください。（77～79ページ参照）

初期設定が終了するとBS103chが自動的に選局されます。受信情報の取得のため、約30秒かかります。その間、選局はできませんので103chを視聴のままお待ちください。

ICカード(B-CASカード)を入れる

BSデジタル放送では、ICカード(B-CASカード)を利用したCAS(限定受信システム)30ページを採用しています。

付属のICカード番号登録用ハガキを送り、ICカードの番号を登録することで受信者登録が行われます。また、WOWOWなどの有料サービスを受けるには、個別の受信契約が必要となります。

ICカード(B-CASカード)は、必ず登録してください。(登録料は無料です)

ICカード(B-CASカード)を差し込む

ICカードの入れかた

- ① ICカードを表面の矢印の方向に差し込む。(奥まで確実に挿入してください。)

- ② スライドスイッチを上げて「ロック」位置に合わせる。

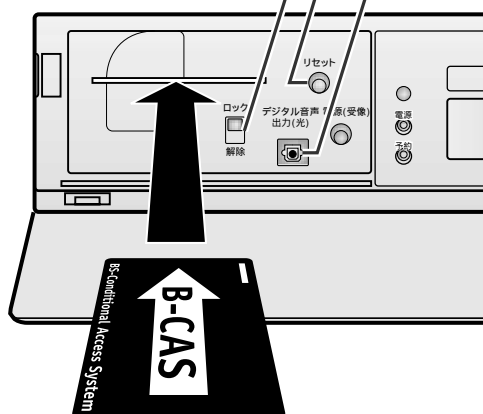


カード挿入後必ずロックしてください。
ロックしないとICカードは動きません。

- ③ 前面扉を閉める。

前面扉を開いたとき

デジタル音声出力端子(光)
(角形) リセット
スライドスイッチ



接続のしかたと初期設定

ご使用前の設定(初期設定)(つづき)
ICカード(B-CASカード)を入れる

お知らせ

ICカードについて

- ICカードには、視聴情報などが記憶されますので、本機に入れたままご使用ください。
- ICカードを入れていないと有料番組をご覧になれません。
- ICカードは大切に保管してください。仮に他人があなたのICカードを使用して有料番組を視聴したときも、視聴料はあなたの口座へ請求されます。
- ICカードを破損・紛失などにより再発行依頼される場合は費用が必要となります。(2000年6月現在)
詳しくは、(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターまでご連絡ください。
(カスタマーセンターの連絡先は、ICカード(B-CASカード)に記載されています。)

ICカード(B-CASカード)取扱上のご注意

- ICカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけないでください。
- ICカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- ICカードの金属部(集積回路)には手をふれないでください。
- ICカードを分解、加工しないでください。
- ICカードは上記の手順どおり、前面のICカード挿入口に正しく挿入してください。
ICカードを挿入しないと、有料放送を視聴することはできません。
- ご使用中は、ICカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、ICカードを抜く必要がある場合は、スライドスイッチを下げてロックを解除した後ゆっくりと抜いてください。ICカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にICカード(B-CASカード)に関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差ししないでください。

有料放送を視聴するには

CAS(限定受信システム)

有料放送を視聴するには、有料放送を行う放送局(放送事業者)と契約をしたお客様に限って(限定して)番組の視聴ができる手続きが必要になります。

このような手続きを行うしくみをCAS(限定受信システム)と呼びます。

有料放送視聴の手続き

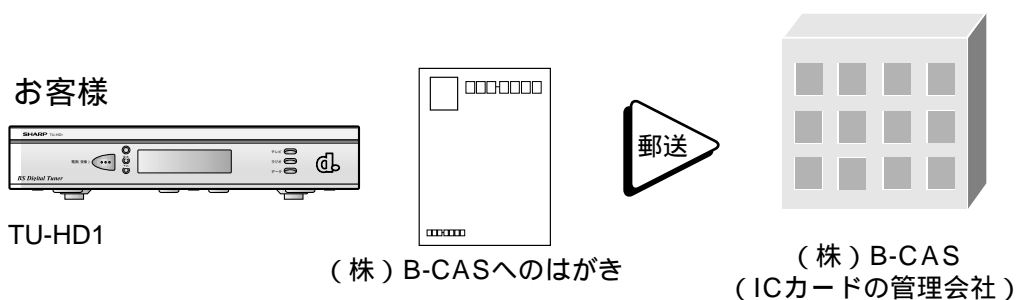
有料放送を視聴するには、次の2つの手続きを行う必要があります。

(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズにICカードの登録をする。

((株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズを略して(株)B-CASと呼びます。)

ICカードの台紙の一部が、登録用はがきになっています。必要事項を記入の上、投函してください。

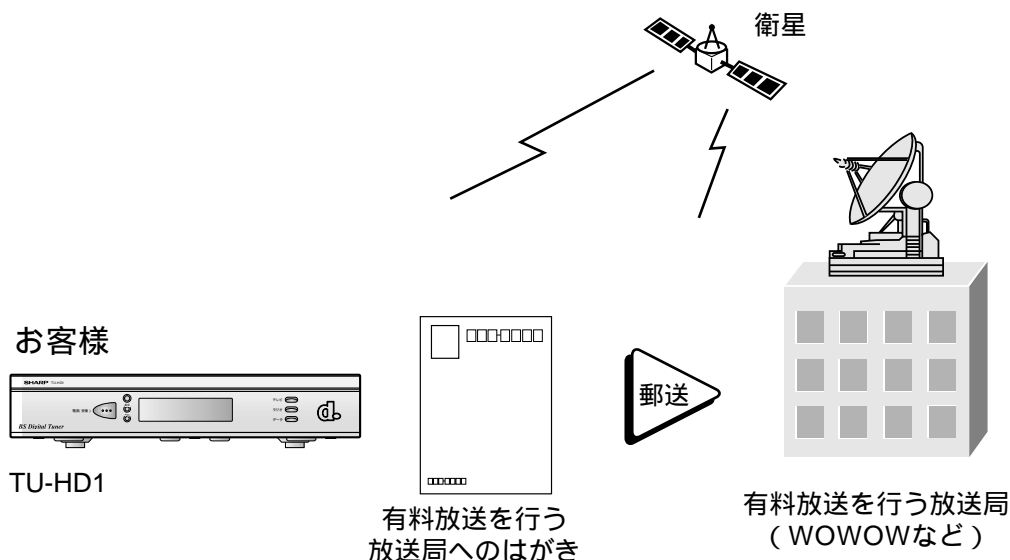
詳しくは、(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターにお問い合わせください。



視聴を希望する放送局に申し込む

お客様の視聴したい番組を放送している放送局の契約申込書に必要事項を記入の上、投函してください。

詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。



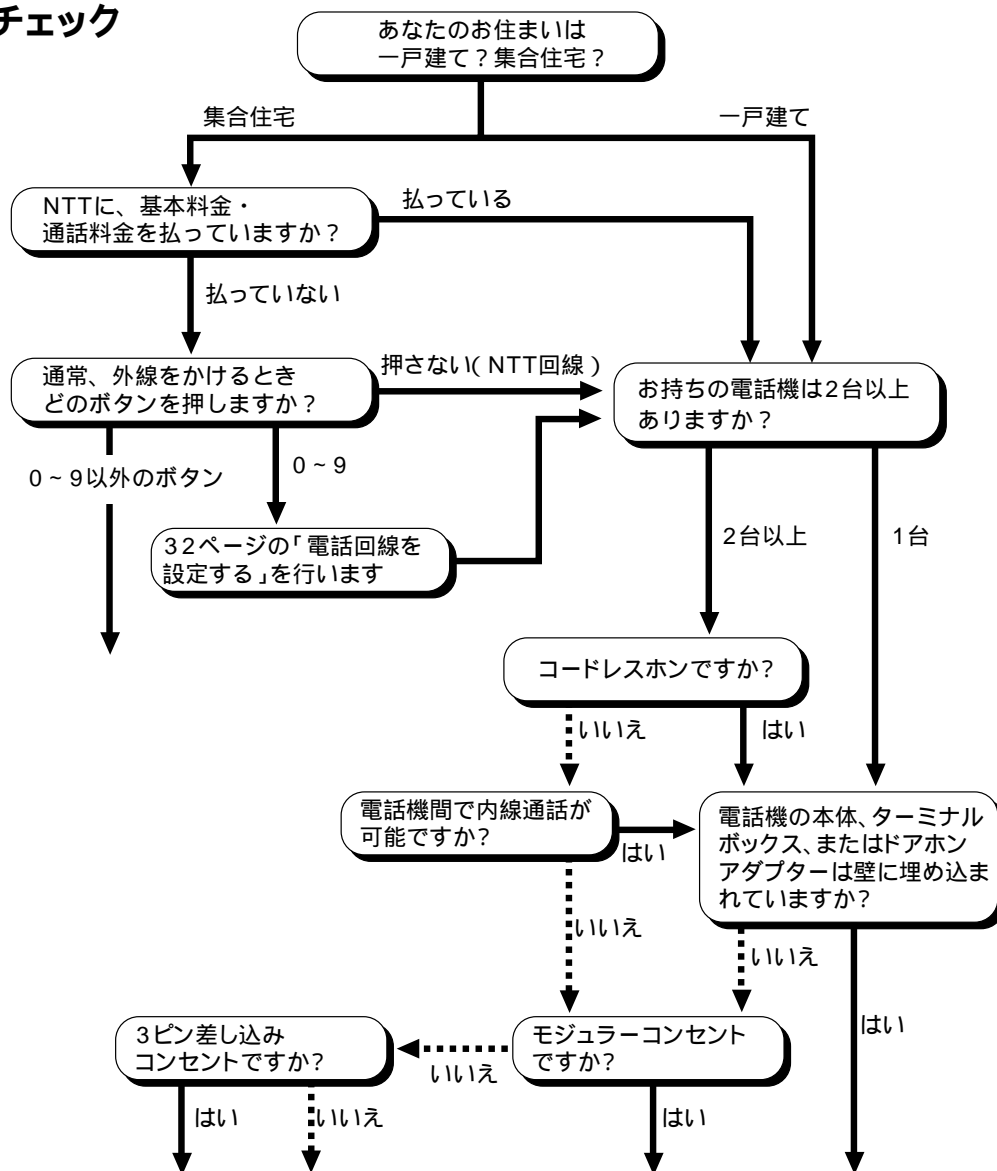
電話回線を設定する

電話回線への接続

次の手順で電話回線の状態を確認し、接続してください。

また、詳細についてはNTTへお問い合わせください。

接続形態チェック



市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。

専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。

付属品のみで接続可能です。

専門業者による分岐工事が必要です。

マンション交換機(PBX)を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線につないでください。

の詳細についてはお近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。

電話回線を設定する(つづき)



お使いになっている電話回線の種類や外線発信などを設定します。

リモコン



1

通信設定を選ぶ

○メニュー を押してメニュー画面を表示し、 で「システム設定」の  で「通信設定」を選ぶ



2


決定 を押す



3

電話回線が接続されているか確認する

4

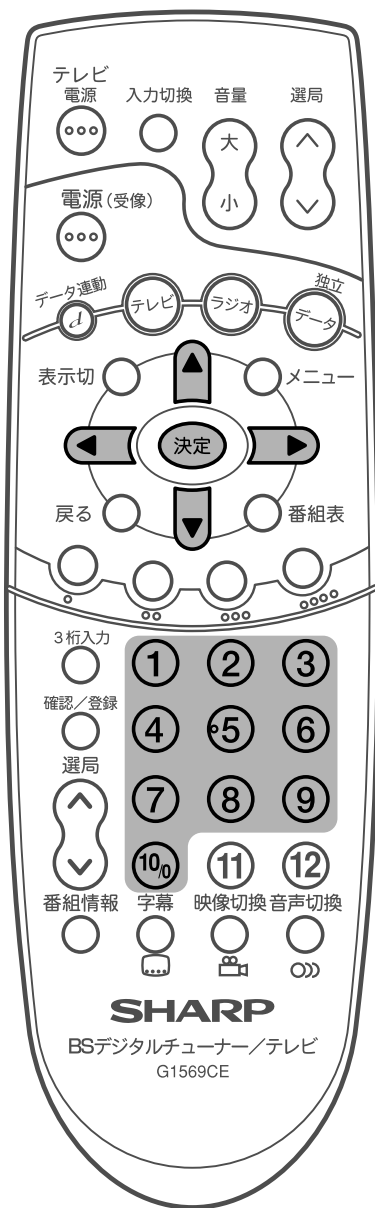
 を押して「テスト実行」を選び、決定 を押す



注意 テスト実行を行うときは、有料になります。(テスト実行が有効になるのは2000年10月以降です。)

- 「テスト実行中」が表示されます。
- 「テスト実行中」「テスト終了」と表示が変われば電話回線の設定は完了です。
- 電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。(33ページ)

リモコン



注意 外線発信番号はおまちがいのないよう設定してください。

電話回線の自動判定ができなかった場合に、以下の画面が出ますので再設定してください。

1

▶ を押し、△▽ で外線発信番号（なし / あり）を選び、決定 を押す



- 「あり」を選ぶすぐ右のボックスに外線発信番号（0～9）を数字ボタンで入力してから、決定 を押すと自動的に再テストを実行します。
- 外線発信番号の選び方
「なし」…… 外線交換機を使用しない場合（一般家庭では通常「なし」を選択します）
「あり」…… 電話交換機などをご使用の場合

2

外線発信番号を設定し、再度テストを実行する。テスト実行で決定 を押す



- 「テスト実行中」が表示されます。
- 「テスト実行中」「テスト終了」と表示が変われば電話回線の設定は完了です。

接続のしかたと初期設定

電話回線を設定する(つづき)

地域を設定する(初期設定)

緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お客様がお住いの地域に向けた情報を受信するために、必ず地域設定を行ってください。

リモコン



1

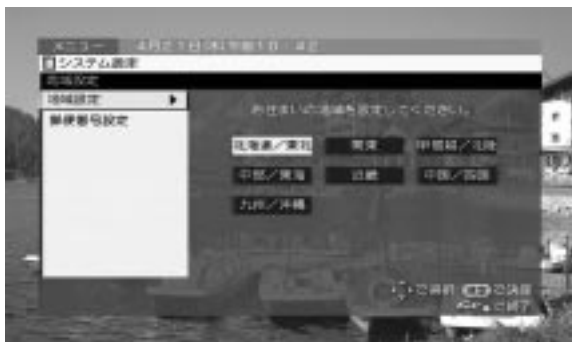
地域と郵便番号を設定する

○メニュー を押してメニュー画面を表示し、
▶ で「システム設定」の ▾ で「地域設定」を選ぶ



2

決定 を押す



3

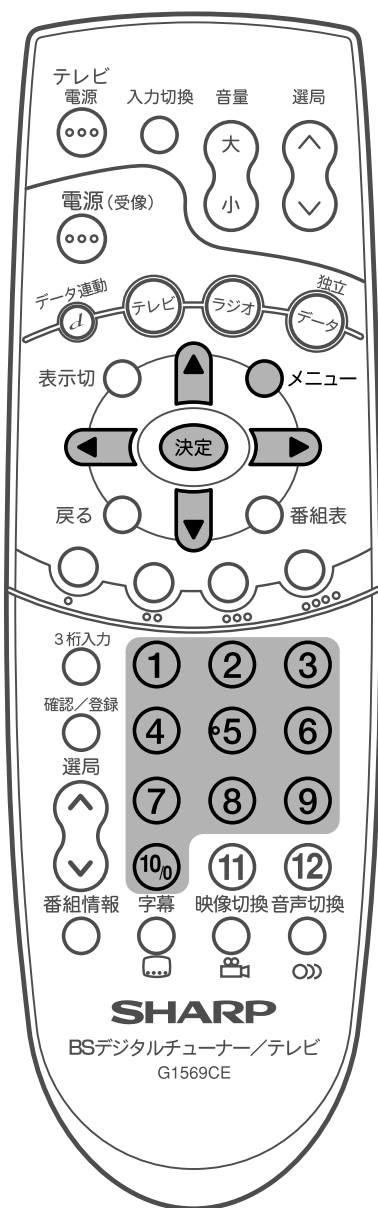
▶ を押して ◀ ▶ ▴ ▾ でお住まいの地域を選ぶ



4

決定 を押す

リモコン



5

お住まいの都道府県を選ぶ



6

決定 を押す

7

郵便番号設定で  を押し、郵便番号を数字ボタンで入力する



8

決定 を押す
メニュー を押すとメニュー画面に戻ります。

接続のしかたと初期設定


地域を設定する(初期設定)

操作の基本

メニュー画面の内容

本機は、暗証番号の設定や予約録画の設定など、各種設定の変更や確認、また受信した各種データの表示などを次のメニューから選択して行います。くわしくは、それぞれのページをご覧ください。

基本操作

メニューを表示する / 終了する ...  メニュー

カーソルで選ぶ



前に戻る 戻る 

決定する

 決定

メニューの構成



予約録画設定

番組予約確認・変更	55ページ
ビデオ連動録画設定	62ページ



番組視聴設定

字幕表示設定	58ページ
チャンネル表示設定	57ページ
お好みジャンル設定	59ページ
暗証番号設定	70ページ
視聴年齢制限設定	72ページ
PPV設定	73ページ



システム設定

映像設定	79ページ
アンテナ設定	77ページ
通信設定	32ページ
地域設定	34ページ
システム動作テスト	68ページ




お知らせ

受信メッセージ一覧	65ページ
有料放送レポート	66ページ
ICカード番号表示	67ページ

テレビ番組を選ぶ

BSデジタル放送には、無料と有料の放送があります。有料放送を見るには、放送局との契約が必要になります。ここでは基本的なチャンネル選局の操作を説明します。

チャンネルボタンで選ぶ

リモコンのチャンネルボタンには、各放送局のチャンネルが割り当てられており(42ページ参照)、チャンネルボタンでワンタッチ選局できます。
また、確認/登録  を押すと、チャンネルボタンに登録されている放送局の一覧が画面に表示されます。(42ページ参照)

見たい放送局のチャンネルボタンを押す

<例> NHK BS1を選ぶとき

① を押す



基本操作


3桁入力で選ぶ

お好みのチャンネル番号を入力して選局できます。チャンネル番号表(11ページ)を参照してください。

リモコン



1

3桁入力  を押す



操作の基本
テレビ番組を選ぶ


2

数字ボタンでチャンネル番号を入力する

<例> 101チャンネルを選ぶとき

①  ① を押す



● まちがった番号を入力した場合は、再度 3桁入力  を押すと、入力した番号がクリアされます。

テレビ番組を選ぶ(つづき)

選局 順 / 逆 ボタンで選ぶ

リモコン



選局
を押し



● テレビ番組を受信しているとき、選局ボタンではテレビ番組の選局ができます。

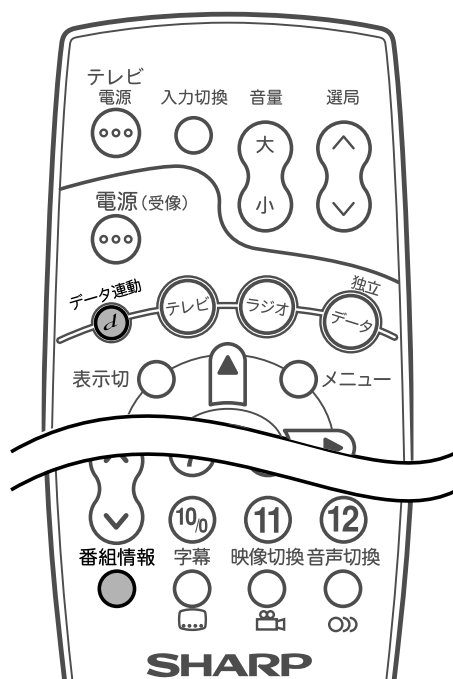
お知らせ

● ラジオやデータ放送を視聴しているとき、テレビボタンでテレビ番組に戻ります。

テレビ放送に連動したデータ放送を視聴する

テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、本機の表示部に「d」が表示されます。また、番組情報 を押し、チャンネル表示の中に「d」が表示されています。

リモコン



データ連動

を押し




(独立データ放送のイメージ図)

映像・音声切換のしかた

主映像と副映像(最大3つ) また主音声と副音声(最大7つ)がある番組をご覧のとき、主・副の映像および音声を切り換えて楽しむことができます。

主・副映像を楽しむ

主・副映像のある番組をご覧のとき、本機の表示部に[映像]が表示されます。また、を押すと、チャンネル表示の中に[映像]が表示されています。

リモコン



映像切換



を押すごとに映像が切り換わる

主映像 副映像1～3


- 番組によって副映像の数は異なります。



基本操作

テレビ番組を選ぶ(つづき)
映像・音声切換のしかた

主・副音声を楽しむ

主・副音声のある番組をご覧のとき、本機の表示部に[音声]が表示されます。また、を押すと、チャンネル表示の中に[音声]が表示されています。

リモコン



音声切換



を押すごとに音声切り換わる

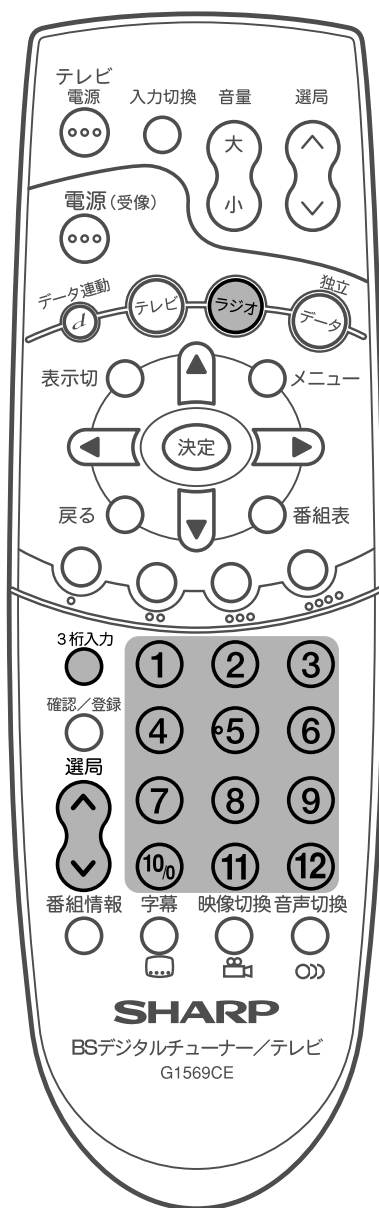
主音声 副音声1～7

- 番組によって副音声の数は異なります。



ラジオ番組を選ぶ

リモコン



1 ラジオでラジオ放送を選ぶ

2 視聴したい放送局を登録したチャンネルボタンを押す



リモコンのチャンネルボタンに登録されている放送局は、
確認/登録を押すと確認できます。(出荷時設定チャンネル:42
ページ参照)

(ラジオ番組のイメージ図。映像の出ない放送もあります)



3桁入力を選ぶ

3桁入力
を押し、数字ボタンでチャンネル番号を入力する
ラジオ放送のチャンネルについては、チャンネル番号表
(11ページ)を参照してください。



1 ラジオでラジオ放送を選ぶ

2 選局(順/逆)ボタンで選ぶ (ラジオ番組のイメージ図)

選局
を押す

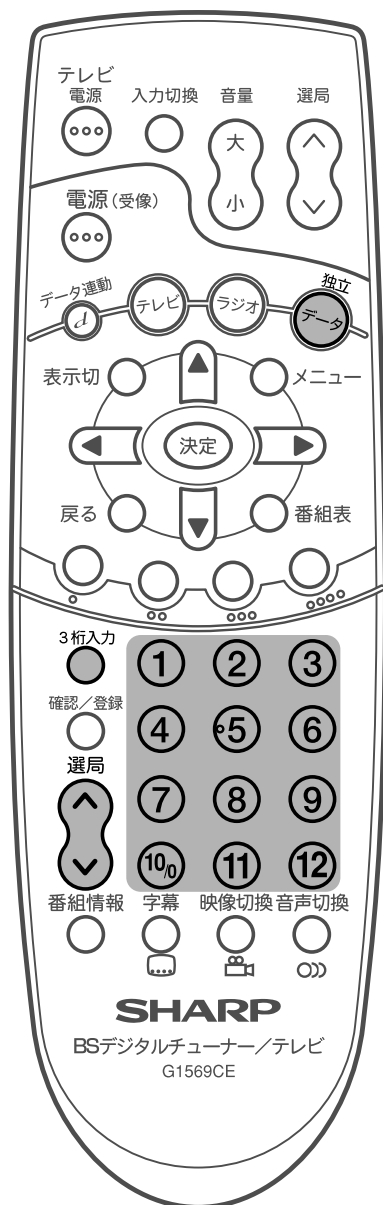


お知らせ

- ラジオ番組を受信しているとき、選局(順・逆)ボタンではラジオ番組の選局ができます。

データ番組を選ぶ

リモコン



お知らせ

- 独立データ放送の使い方は、各放送局の番組の作り方によって異なります。基本的にはカーソルボタン、決定ボタン、カラーボタン等を用いて操作します。
- 独立データ番組を受信しているとき、選局(順・逆)ボタンでは独立データ番組の選局ができます。

1 独立データ放送を選ぶ

2 視聴したい放送局を登録したチャンネルボタンを押す



リモコンのチャンネルボタンに登録されている放送局は、確認/登録を押すと確認できます。(出荷時設定チャンネル:42ページ参照)

(独立データ放送のイメージ図。映像の出ない放送もあります)



3 桁入力で選ぶ

3桁入力
を押し、数字ボタンでチャンネル番号を入力する
独立データ放送のチャンネルについては、チャンネル番号表(11ページ)を参照してください。



1 独立データ放送を選ぶ

2 選局(順/逆)ボタンで選ぶ (独立データ放送のイメージ図)

選局
を押す



基本操作

ラジオ番組を選ぶ
データ番組を選ぶ

数字 / チャンネルボタンに登録されている番組を確認する

リモコン



1 確認/登録 ○ を押す



登録されている放送局名 登録されている放送チャンネル

出荷時に設定されているチャンネル一覧

チャンネル ボタン	テレビボタンを押したとき		ラジオボタンを押したとき		データボタンを押したとき	
	放送局	チャンネル番号	放送局	チャンネル番号	放送局	チャンネル番号
	NHK BS1	101	BSC	300	メガポート 放送	900
	NHK BS2	102	ミュージック バード	316	ウェザー ニュース	910
	NHK ハイ ビジョン	103	JFN 衛星放送	320	デジキャス 933	933
	BS 日テレ	141	セント ギガ	333	日本データ 放送	940
	BS 朝日	151	BS 日テレ ラジオ	444	BS955	955
	BS-i	161	BSA ラジオ	455	日本メディア アーク	963
	BS ジャパン	171	BS-i ラジオ	461	日本ビーエス 放送	999
	BS フジ	181	BS ジャパン ラジオ	470	-	-
	WOWOW	191	LF+488	488	-	-
	スター チャンネル	200	RadioQR 489	489	-	-
	-	-	WOWOW WAVE1	491	-	-
	-	-	-	-	-	-

電子番組表(EPG)の使いかた

○番組表 を押す

電子番組表(EPG)画面が表示されます。

現在番組表

カーソルボタン
で見た
い番組を
選ぶ



カーソルボタン
で番組を選
択し、**決定**
を押すと
その番組が選
局されます。

○番組表 を押す
とEPG画面表示
を終了します

○(緑)で番組表
の次ページ表示

○(赤)でジャンル別
に番組表表示

○(青)で選択してい
る番組の内容を表示

○(黄)で現在番組表と
週間番組表を切り換え

週間番組表



カーソルボタン
で番組を選
択し、**決定**
を押すと予
約画面が表
示されます。

○番組表 を押す
とEPG画面表示
を終了します。

○(緑)で日時設定機能を使う

画面表示を消すときは、○番組表 または、表示切○を押します。

番組を楽しむ

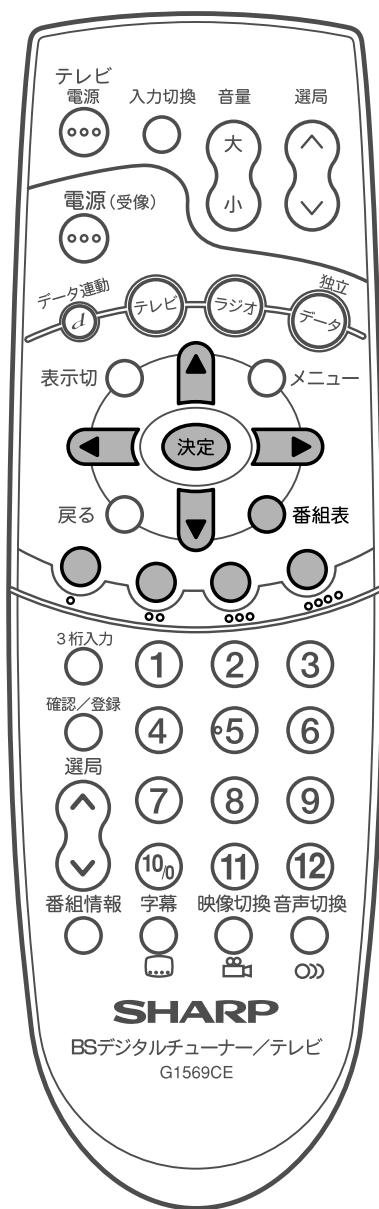
数字/チャンネルボタンに登録されている番組を確認する
電子番組表(EPG)の使いかた

電子番組表(EPG)で選ぶ

BSデジタル放送は電子番組表(EPG)の情報を放送しており、電子番組表から見たい番組を選ぶことができます。

見たい番組を探す

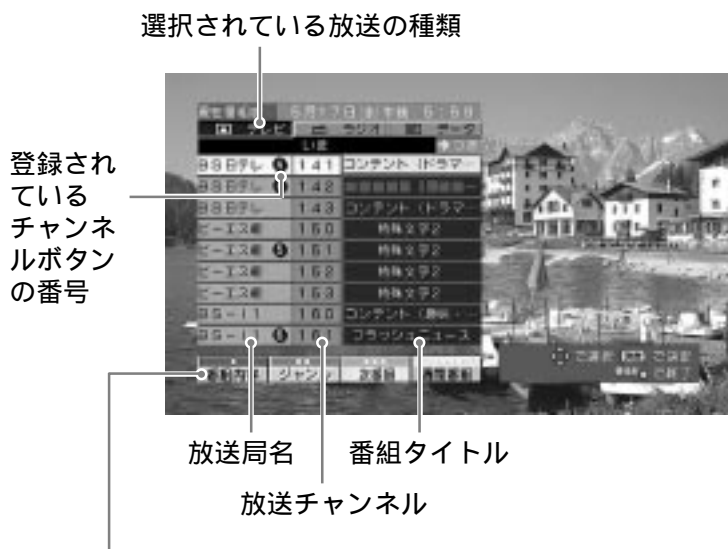
リモコン



1

○番組表 を押すと電子番組表が表示される

<例> 電子番組表画面



カラーボタンの機能

○(青) 番組の内容 / 番組詳細

番組の内容が表示されます。もう一度ボタンを押すとさらに詳しい番組詳細情報を表示します。

○(赤) ジャンル

放送中の番組をニュースや映画などジャンル別に見ることができます。

○(緑) 次番組 / 現在

現在放送されている番組表と次に放送される番組表を切り換えます。

○(黄) 週間番組

現在放送中の番組から1週間先までの番組ガイドを見ることができます。

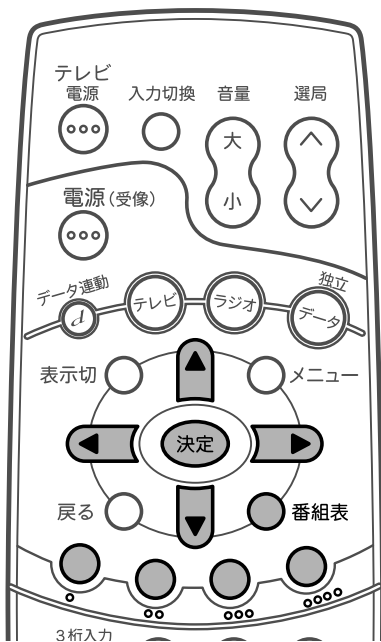
2

▽△ を押して見たい番組を選び 決定 を押して選局する

ジャンルで番組を探す

現在放送中の番組をジャンル別に表示させて、見たい番組を選びます。

リモコン



おしらせ

- 表示するジャンルは「番組視聴設定」の「好みジャンル設定」(59ページ)で設定できます。
- 番組表を週間番組に切り換えたときも同様の操作で、ジャンル別に番組を選ぶことができます。

1週間先の番組を探す

週間番組表の表示内容

- テレビ放送 8日分
- ラジオ放送 3日分
- データ放送 最低1日分

電源を入れてからすぐに番組を選んだときは、表示されるまでに時間がかかる場合があります。

1

○番組表 を押して、次の電子番組表(現在番組表)を表示し、○(赤)(ジャンル)を押す



2

◀ ▶ を押して見たいジャンルを選ぶ

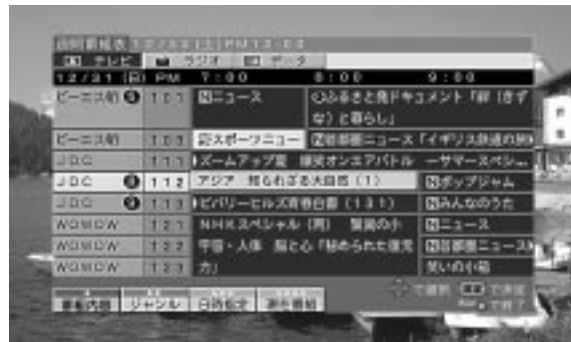


3

△ ▽ を押して見たい番組を選び、決定 を押す

1

○番組表 を押して、次の電子番組表(現在番組表)を表示し、○(黄)(週間番組)を押す



◀ ▶ △ ▽ を押して見たい番組を選び、決定 を押す

予約画面になります。(49 ページ)

番組を楽しむ

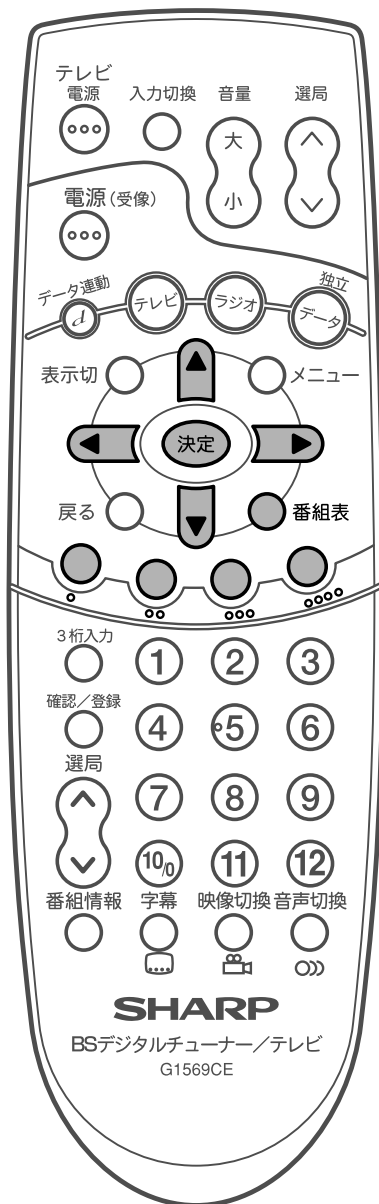
電子番組表(EPG)で選ぶ

電子番組表(EPG)で選ぶ(つづき)

日時を指定して番組を探す

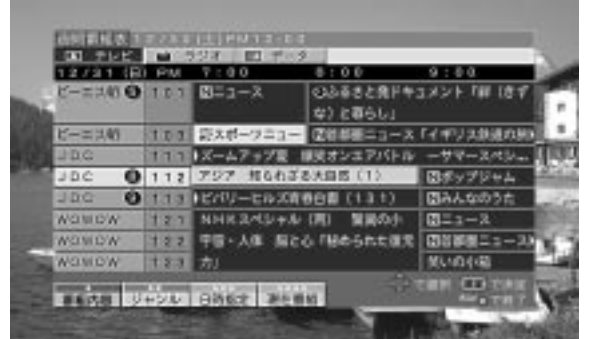
日付と時間を指定して電子番組表を表示することができます。

リモコン



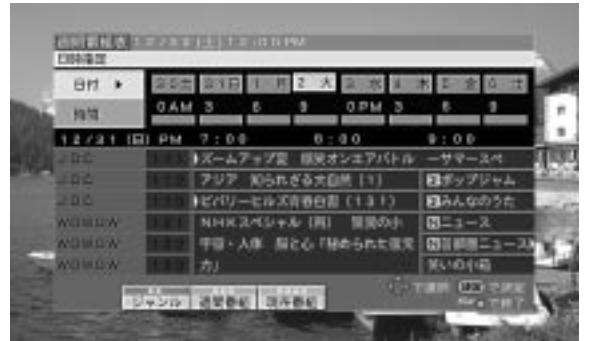
1

○番組表 を押して、次の電子番組表(現在番組表)を表示し、○(黄)(週間番組)を押す



2

○(緑)(日時設定)を押す

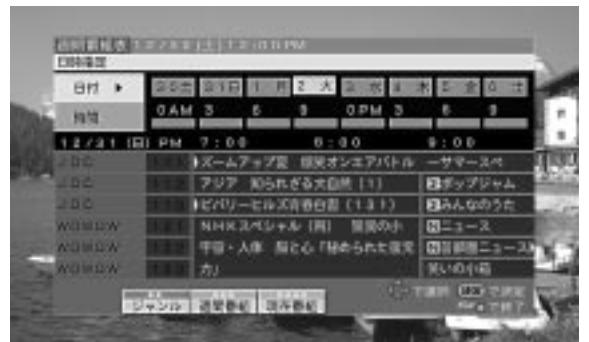


3

◀ ▶ を押してお好みの日付を選び、決定 を押す

4

◀ ▶ を押してお好みの時間を選び、決定 を押す

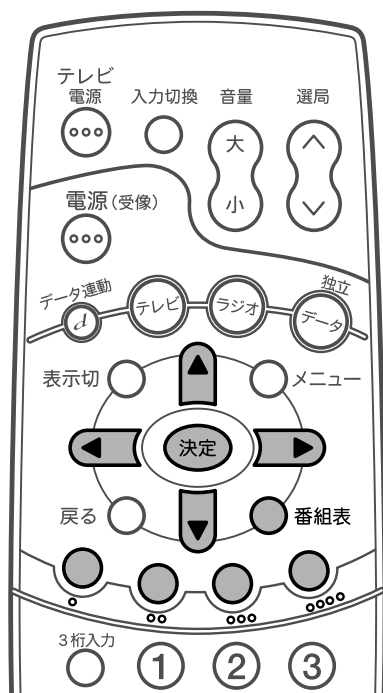


指定された日時の電子番組表が表示されます。

番組の内容を確認する

電子番組表から、詳しい番組の情報を見ることができます。

リモコン



お知らせ

- 電子番組表を週間番組に切り換えたときも、同様の操作で番組詳細を見ることができます。

1

○ 番組表 を押して電子番組表を表示する



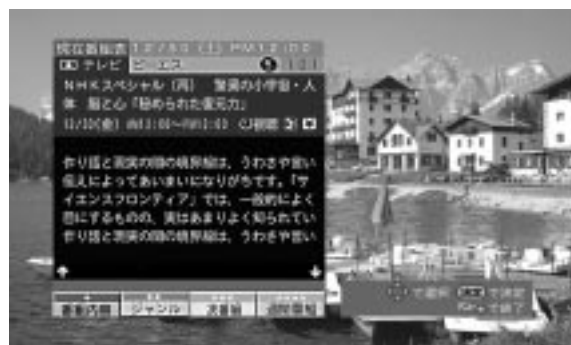
2

△ ▽ を押して内容を確認したい番組を選び、○ (青) (番組内容) を押す
番組内容が表示されます。



3

さらに詳しい情報を見たい場合は、もう一度○ (青) (番組詳細) を押す

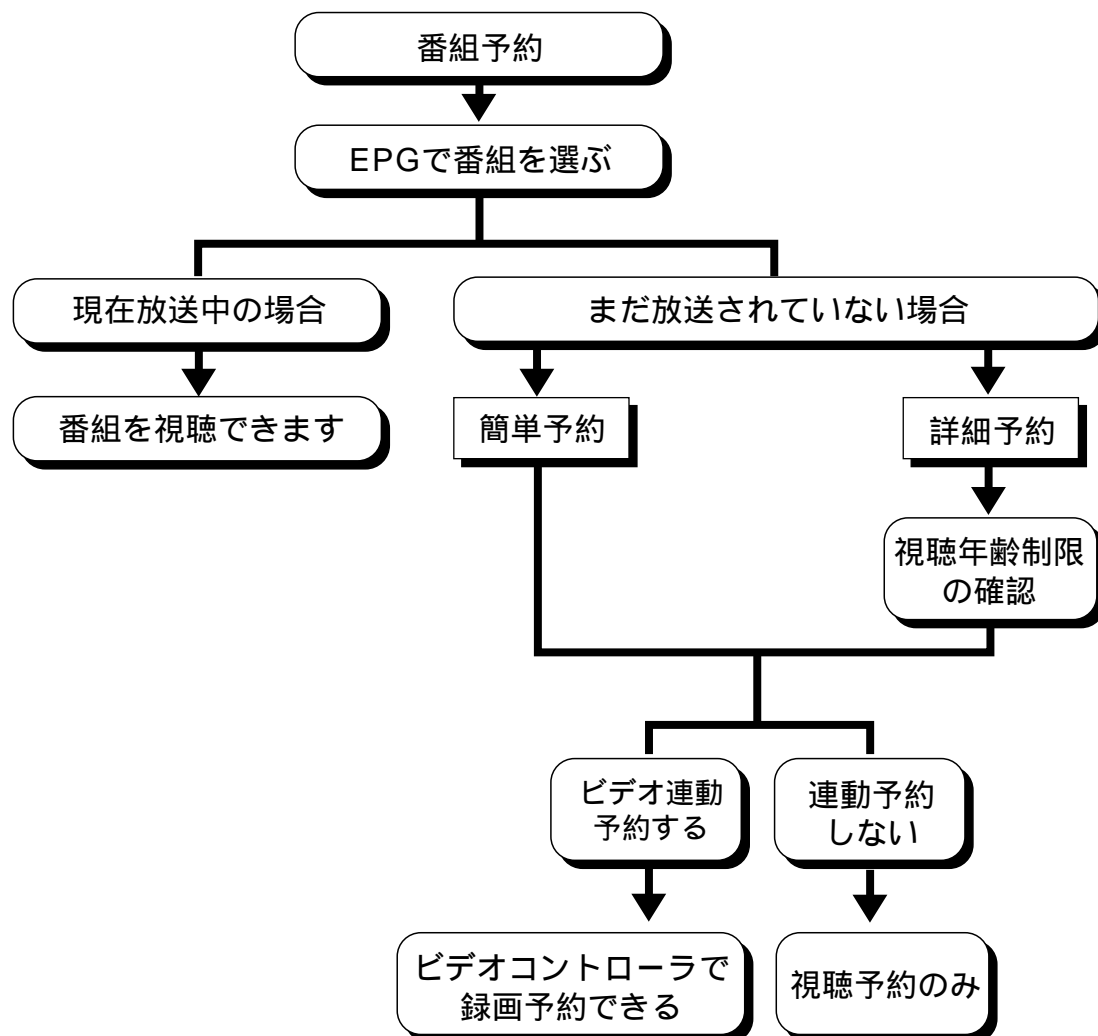


番組を楽しむ

電子番組表 (EPG) で選ぶ (つづき)

番組予約と取り消し

本機では、テレビ、ラジオ放送に限り、電子番組表(EPG)から番組予約をできます。また予約には、無料放送を簡単な操作で予約する「簡単予約」があり、番組視聴予約と番組録画予約ができます。



簡単予約では、契約していない有料放送や視聴年齢を制限されている番組等は、予約通りに視聴や録画ができません。
有料放送番組を予約する場合は、有料放送を行う放送局とあらかじめ契約してから予約をしてください。
また、視聴年齢制限されている番組は、詳細予約で予約してください。

お知らせ

- 簡単予約、詳細予約ともPPV番組は予約できません。あらかじめ電子番組表の中の番組内容にて、PPV番組かどうかを確認してから予約してください。
- 予約できる番組数は最大16番組です。
- 番組が開始する2分前までに予約を完了してください。開始2分前になると予約はできません。
- 録画予約を選択した場合、予約した番組の開始2分前からリモコン操作を受けつけなくなります。また、予約番組の実行中もリモコン操作を受けつけません。リモコン操作を行うときは、本体またはリモコンの電源を押し、予約を解除してから行ってください。

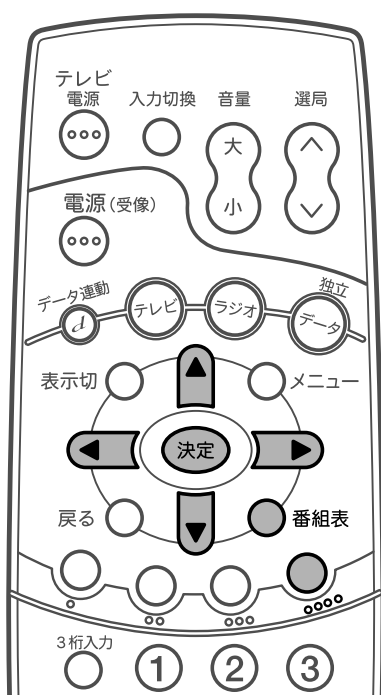
電子番組表(EPG)から 予約する

電子番組表(EPG)からは、今見たい番組を選んだり、放送予定の番組を視聴予約および録画予約できます。

お知らせ

- PPV番組およびデータ放送の視聴、録画予約はできません。

リモコン



お知らせ

- すでに予約できる番組の数に達しているときは、予約の取り消し(55ページ参照)が必要になります。

1

○番組表を押して電子番組表(EPG)を表示する



2

○(黄)(週間番組)を押して週間番組を表示し、 を押して予約したい番組を選ぶ

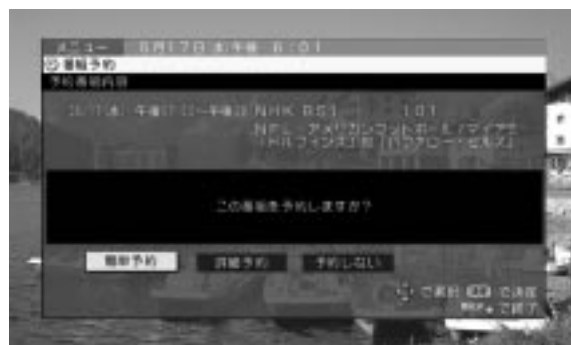


3

○決定を押す

まだ、放送されていない放送予定の番組を選んだ場合、次の画面を表示します。

現在放送されている無料放送を選んだ場合、テレビ画面は選んだ番組を表示します。



「簡単予約」.....簡単な操作で無料放送を予約します。(50ページ参照)

「詳細予約」.....51ページの「詳細予約」を行います。

「予約しない」.....予約をしません。

番組を楽しむ

番組予約と取り消し

番組予約と取り消し(つづき)

簡単予約の操作を引き続き説明します。

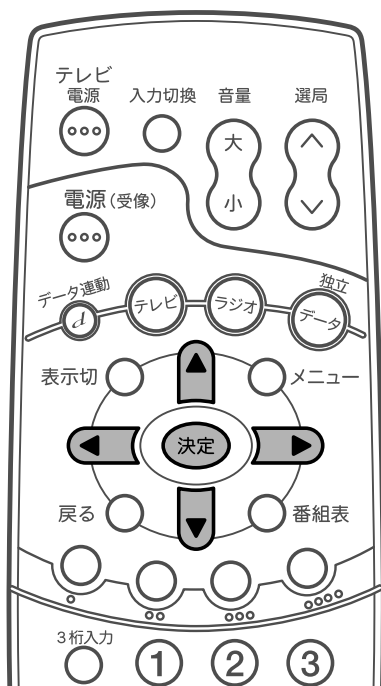
番組を予約する(簡単予約)

簡単予約では、無料放送の視聴予約および録画を行います。

おしらせ

- 暗証番号で視聴年齢制限をかけている場合は、簡単予約はできません。年齢制限のある番組を予約する場合は、視聴年齢制限を制限なしにするか、詳細予約をしてください。
- すでに同じ日時に予約されている番組がある場合、前に予約した番組を破棄して新しく予約するか、また新たな予約はしないかのどちらかを選択します。

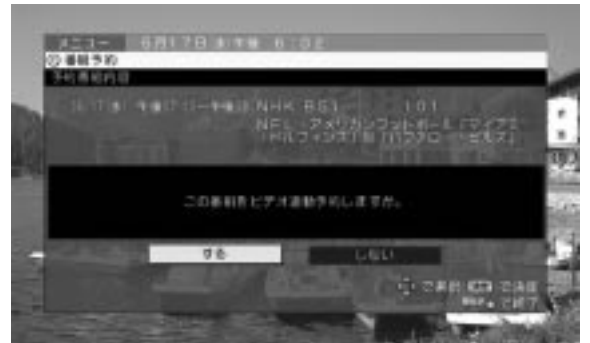
リモコン



おしらせ

- ビデオの連動録画が設定されていない場合、録画予約することはできません。録画予約するときは62ページを参照し、ビデオ連動録画を設定してください。
- 有料放送を予約する場合はその放送を行う放送局とあらかじめ契約しておく必要があります。契約していない場合、予約通りの視聴や録画ができません。

◀ ▶ を押して「簡単予約」を選び、決定を押す



「する」..... 下の「ビデオ連動で予約する」に進んでください。

「しない」..... 番組の視聴のみ予約します。「視聴のみ予約する」の手順に進んでください。

ビデオ連動で予約する

「する」を選んで決定を押し、ビデオの連動録画設定(62ページ参照)を確認して決定を押す



ビデオコントローラーを使っでの録画が予約され、画面は番組表に戻ります。

お知らせ

- 本機は、PPV番組を選んでいた場合は、視聴予約、録画予約ともできません。
- 視聴年齢制限されている番組は、詳細予約で予約してください。

視聴のみ予約する

「しない」を選んで **決定** を押す

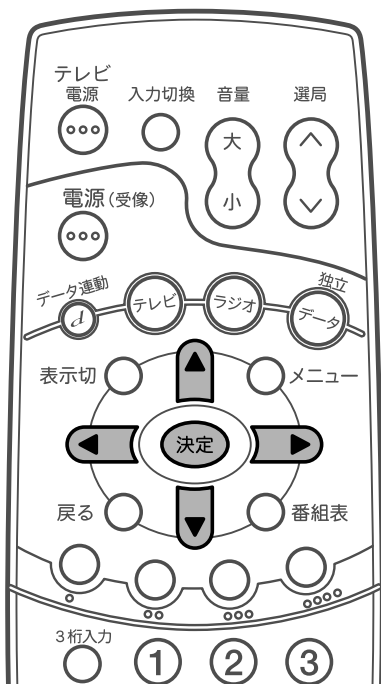


番組の視聴が予約され、画面は番組表に戻ります。

詳細予約

詳細予約の場合は、予約画面が出るまでに時間がかかります。

リモコン

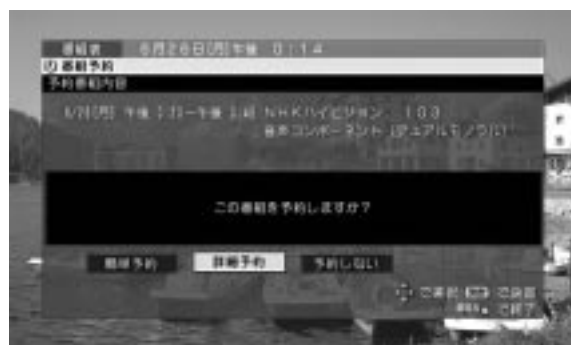


お知らせ

- 本機は、PPV番組を選んでいた場合は、視聴予約、録画予約ともできません。

1

◀ ▶ を押して「詳細予約」を選び、 **決定** を押す



2

▶ を押して予約したい映像を選び、 **決定** を押す

- 主映像と副映像(最大3つ)がある番組を予約するとき、主・副の映像を選択できます。

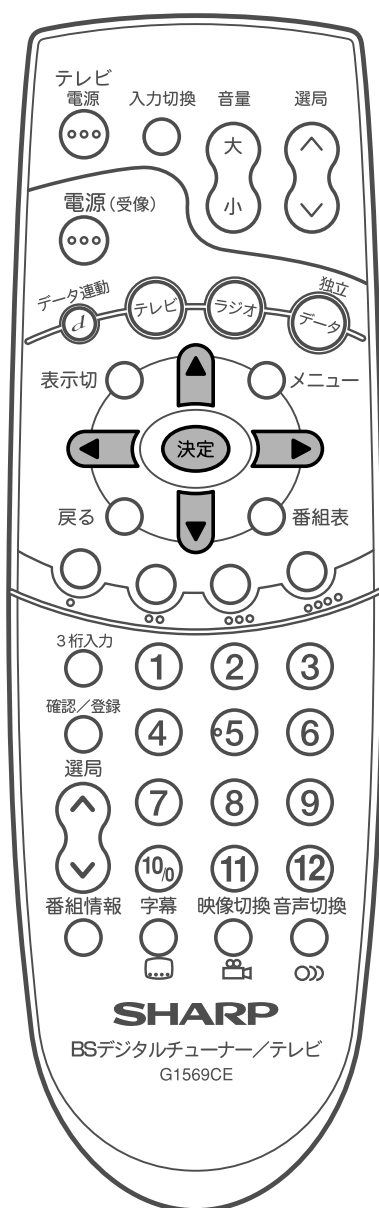


番組を楽しむ

番組予約と取り消し(つづき)

番組予約と取り消し(つづき)

リモコン



3

同様に、を押して音声を選び、を押す

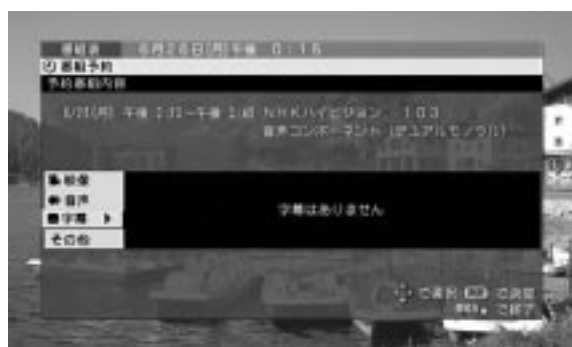
- 主・副音声がある番組を予約するとき、選択できます。番組によって副音声(最大7つ)の数は異なります。



4

を押して字幕を選び、を押す

- 字幕放送がある番組をご覧のとき、選択できます。



5

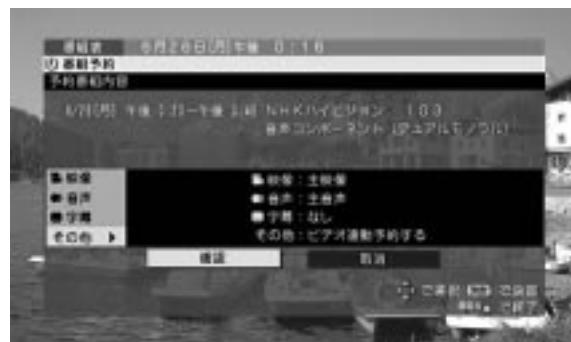
その他でを押して、 でビデオ連動予約を「する」「しない」を選び、を押す



- 「する」.....次ページの手順6に進んでください。
- 「しない」.....番組の視聴のみ予約します。「視聴のみ予約する」の手順に進んでください。(54ページ参照)

6

予約内容を確認して**決定**を押す

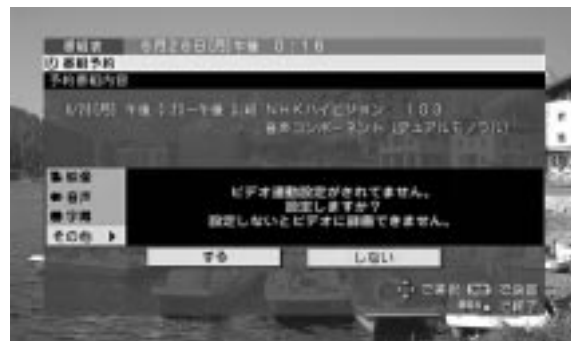


「確認」.....ビデオコントローラーを使っでの録画が予約されます。

「取消」.....予約を取り消します。

ビデオコントローラーの予約がされていない場合、次の画面を表示します。

◀ ▶ を押して「する」「しない」を選び、**決定**を押す



「する」.....ビデオコントローラーの設定に進みます。(61ページ参照)

「しない」.....この番組を視聴予約します。「視聴のみ予約する」の手順に進んでください。(54ページ参照)

番組を楽しむ

番組予約と取り消し(つづき)

番組予約と取り消し(つづき)

リモコン



7

決定 を押す

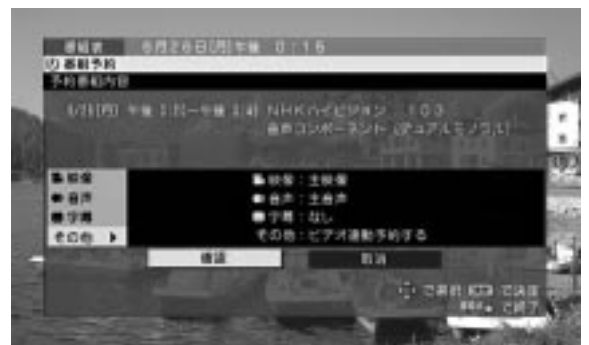


ビデオコントローラーを使っでの録画が予約され、画面は番組表に戻ります。

1

視聴のみ予約する

予約内容を確認して **決定** を押す



「確認」..... 視聴のみ予約されます。

「取消」..... 予約を取り消します。

2

決定 を押す



番組の視聴が予約され、画面は番組表に戻ります。

予約を取り消す

予約した番組の内容を確認して予約を取り消すことができます。

リモコン



1

○メニューを押して「予約録画設定」を選ぶ



2

▽を押して「番組予約確認・変更」を選び、
決定を押す



3

△▽を押して予約を取り消したい番組を選び、決定を押す

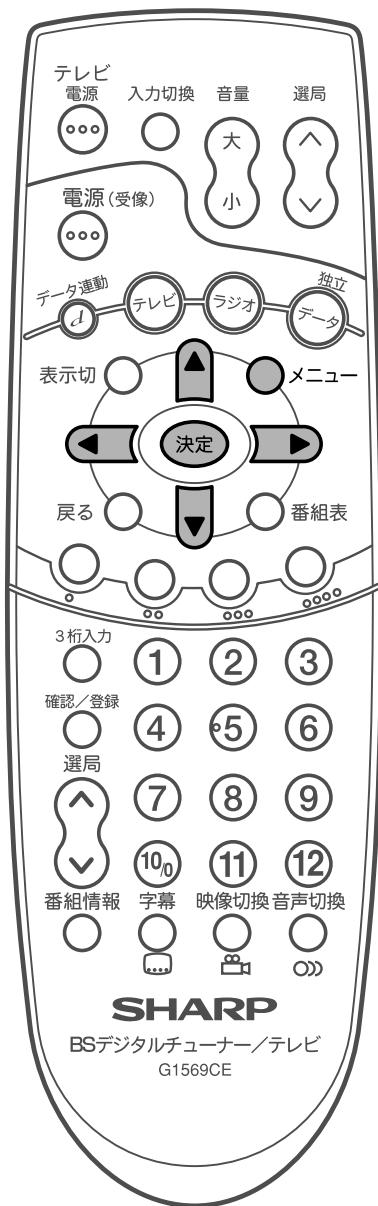


番組を楽しむ

番組予約と取り消し(つづき)

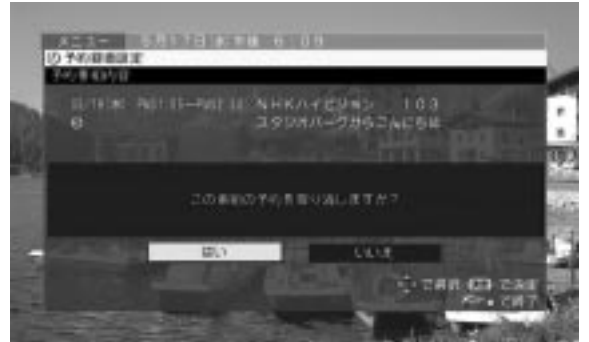
番組予約と取り消し(つづき)

リモコン



4

取り消す番組の内容を確認して **決定** を押す



5

「はい」を選んで **決定** を押す



取り消した番組が予約の一覧から削除されます。

お知らせ

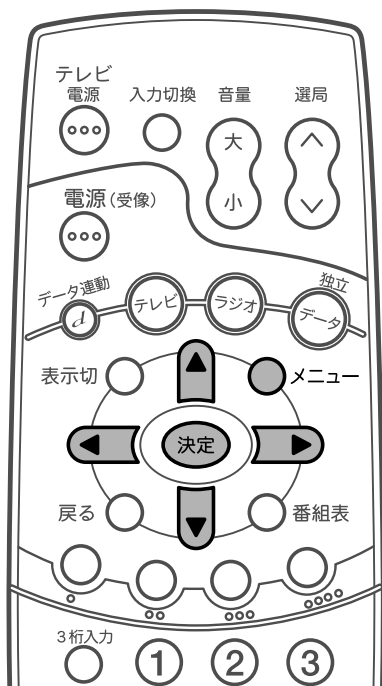
- 詳細予約された番組では、取消だけでなく、映像や音声の予約を変更することもできます。

選局後の操作

チャンネル表示のしかたを選ぶ

番組を選んで画面を切り替えたときに、番組タイトルなどを表示します。

リモコン





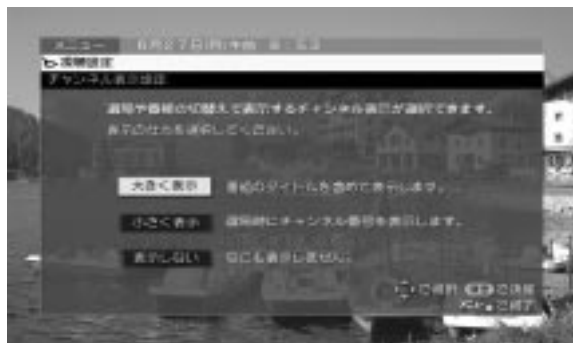
1

○メニュー を押し、 を押して「番組視聴設定」を選ぶ



2

 を押して「チャンネル表示設定」を選び、
 を押す






「大きく表示」..... 番組タイトル、チャンネル番号、放送時間などを表示します。

「小さく表示」..... 選局時にチャンネル番号だけを表示します。

「表示しない」..... なんにも表示しません。
録画予約時に、チャンネル表示を録画したくない場合に便利な機能です。

3

  を押してお好みの表示のしかたを選び、
 を押す

選んだチャンネル表示が設定され、メニュー画面に戻ります。

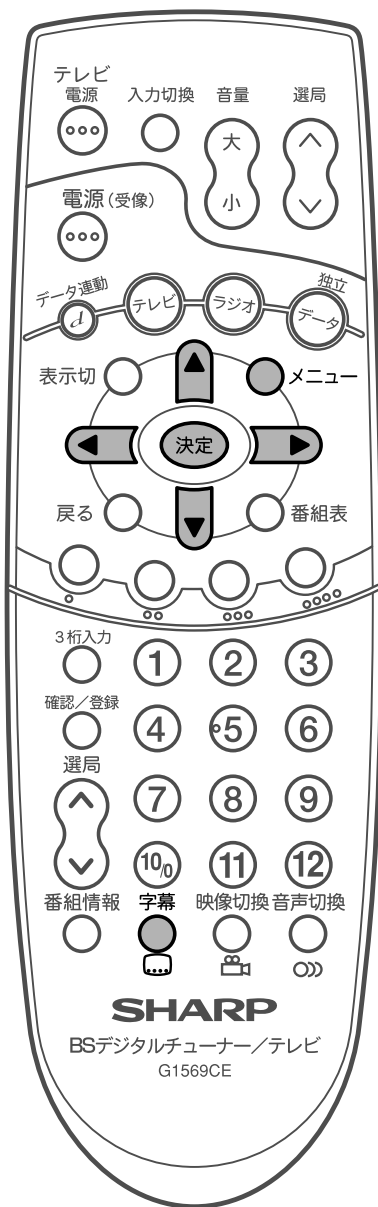
番組予約と取り消し(つづき)
選局後の操作

便利な使いかた

選局後の操作(つづき)

字幕を表示する

リモコン



1

○メニュー を押し、 を押して「番組視聴設定」を選ぶ



2

を押して「字幕表示設定」を選び、 を押す



「する」..... 字幕がある番組では、常に字幕を表示します。
 「しない」..... リモコンの で字幕表示の「入」「切」を選択できます。

3

を押して「する」「しない」を選び、 を押す

選んだ字幕表示が設定され、メニュー画面に戻ります。

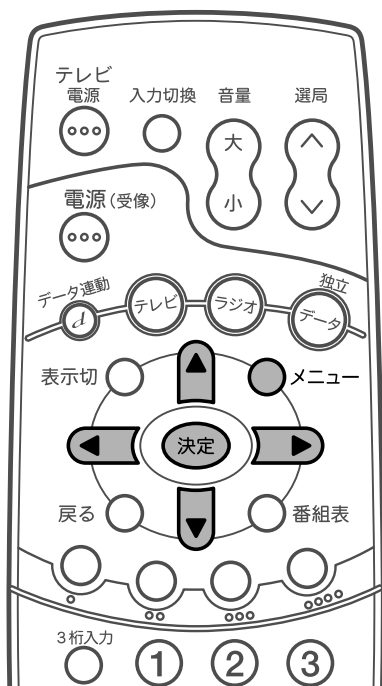
お知らせ

- 字幕放送によっては、 で消えない字幕放送もあります。

電子番組表で表示するジャンルを設定する

電子番組表 (EPG) には、ニュースや映画などのジャンル別に番組表を表示したり、番組表内に絵表示 (アイコン) する機能があります。番組表に表示するジャンルをお好みで3種類設定できます。

リモコン



1 ○メニュー を押し、 を押して「番組視聴設定」を選ぶ

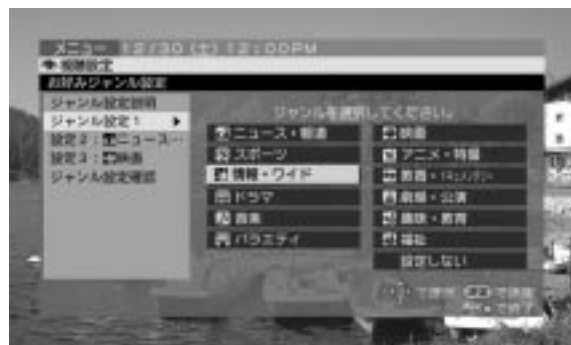


2 を押して「お好みジャンル設定」を選び、 を押す



3 を押して画面上の説明を確認し、 を押す

4 を押し、 を押してお好みのジャンルを選ぶ

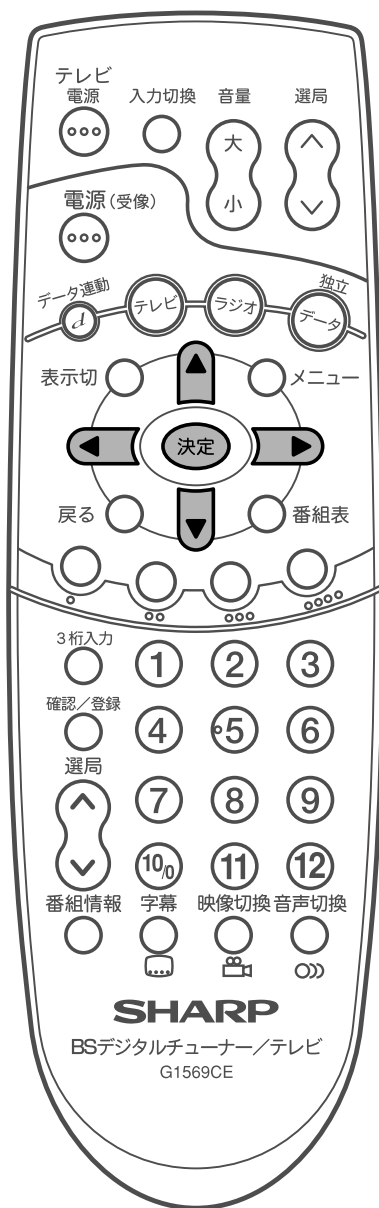


電子番組表で表示するジャンルを設定する
選局後の操作(つづき)

便利な使いかた

電子番組表で表示するジャンルを設定する(つづき)

リモコン



5

決定を押す



6

手順 4、5 と同様の手順でジャンル設定2、3のジャンルを選ぶ

7

◀ ▶ を押して「する」「しない」を選ぶ

「する」.....新しく設定した好みジャンルが決定されます。

「しない」.....設定を無効にします。



8

決定を押す

お好みジャンルが設定され、メニュー画面に戻ります。

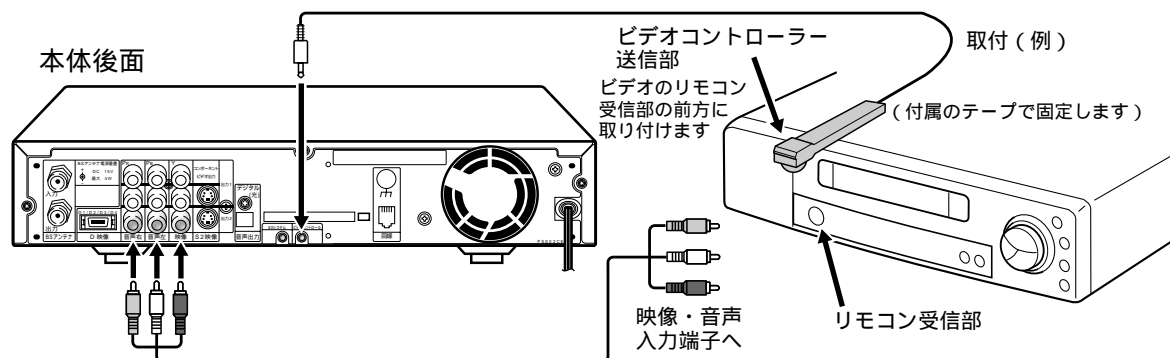
お知らせ

- お好みチャンネルを変更した場合は、電子番組表でジャンル別の表示をするまで時間がかかります。

ビデオコントローラーを使って録画する

ビデオコントローラーを使ってビデオの電源「入/切」、録画「開始/停止」を行い、本機の予約と連動して録画することができます。この場合、ビデオの予約設定やオートスタート設定は必要ありません。

ビデオの機種によっては、リモコン信号が異なるため動作しない場合があります。そのときは、ビデオコントローラーは使用できません。また、テレビ内蔵型ビデオにも録画できません。



機種番号について

メーカーにより複数のリモコン信号を採用しているため、次の機種番号で区分されます。

メーカー	機種番号	メーカー	機種番号
シャープ	1,2,3,4,5	ビクター	1,2,3
アイワ	1,2,3,4	日立	1,2
N E C	1,2,3,4	フナイ	1
サンヨー	1,2,3,4	松下	1,2,3,4
ソニー	1,2,3,4	三菱	1,2,3,4
東芝	1,2	パイオニア	1,2,3

工場出荷状態：シャープ 1

電子番組表で表示するチャンネルを設定する(つづき)
ビデオコントローラーを使って録画する

便利な使いかた

ビデオコントローラーを使って録画する(つづき)

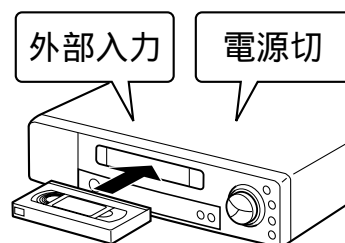
録画のしかた

リモコン



ビデオの準備

外部入力に切り換える
録画用ビデオテープを入れる
電源を「切」にする



1

○メニュー を押し、「予約録画設定」を選ぶ

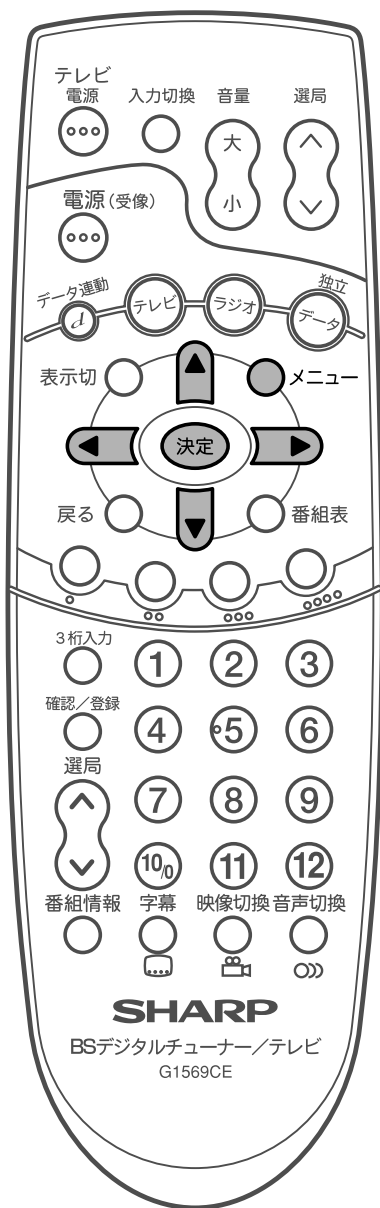


2



▽ を押して「ビデオ連動録画設定」を選び、
決定 を押す

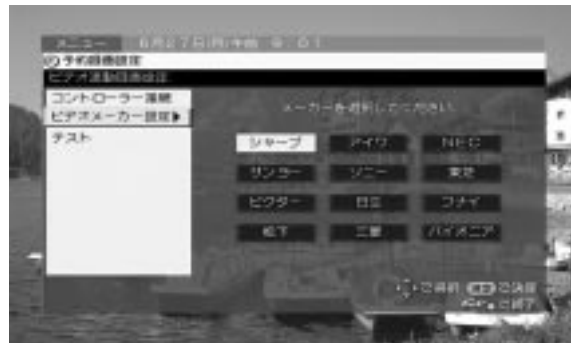


リモコン








3

ビデオコントローラーの接続を確認し、を押して を押す




4

を押し、でお使いのビデオメーカーを選ぶ



5

を押す



6

を押し、を押してテストを実行する

テストの結果

- ビデオの電源が「入」になる(正常)
手順 9 へ進みます。
- ビデオの電源が「入」にならないとき
接続、ビデオコントローラーの設置、メーカーを確認し、手順 7 へ進みます。

ビデオコントローラーを使って録画する(つづき)

便利な使いかた

ビデオコントローラーを使って録画する(つづき)

リモコン



7

◀ ▶ を押してメーカーの機種番号を選び、**決定** を押す

61ページの表を参考に機種番号を選んでください。複数個あるメーカーの場合は、お使いのビデオが操作できるようになるまで手順 7、8 をやり直してください。



8

決定 を押してテストを実行する

9

ビデオの電源が「入」になったことを確認し、「完了」を選んで **決定** を押す
ビデオ連動録画が設定され、メニュー画面に戻ります。

画面サイズの選びかた

- 「ワイド」.....ワイドテレビ(16:9)をお使いのとき、「ワイド」に設定します。
- 「ノーマル」.....通常のテレビ(4:3)をお使いのとき、「ノーマル」に設定します。

おしらせ

- 画面サイズを「16:9」に設定し、本機の映像出力をビデオで録画した場合、そのビデオの再生出力を「4:3」テレビで視聴すると、縦長の画面になります。
本機の映像出力を録画したビデオテープを「4:3」のテレビで視聴する場合は、あらかじめ出力切換ボタンで出力フォーマット「525i」を選択したあと、画面サイズ設定を「16:9」から「4:3」に変更してください。放送そのままの画面で録画することができます。

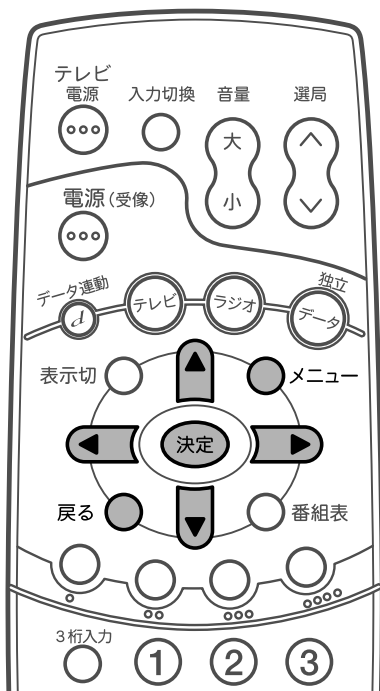
お知らせを見る

受信契約した放送局から視聴者に向けてメッセージを発信します。
また、有料放送に関するレポートやICカード番号なども確認できます。

受信メッセージを読む

受信契約した放送局から発信されるメ - セ - ジを見ることができます。
常時更新されていますので、定期的にメッセージをお読みください。

リモコン



1 ○メニュー を押し、 を押して「お知らせ」を選ぶ

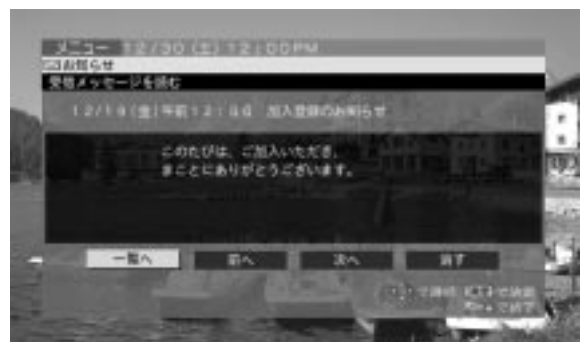


2 を押して「受信メッセージ一覧」を選び、 を押す
受信メッセージの一覧が表示されます。



戻る ○ を押すとメニュー画面に戻ります。

3 を押して見たいメッセージを選び、 を押す
受信メッセージの内容が表示されます。



お知らせ

- 受信メッセージが送られてきた場合、本体表示に「お知らせ」の文字が表示されます。



ビデオコントローラーを使って録画する(つづき)
お知らせを見る

便利な使いかた

お知らせを見る(つづき)

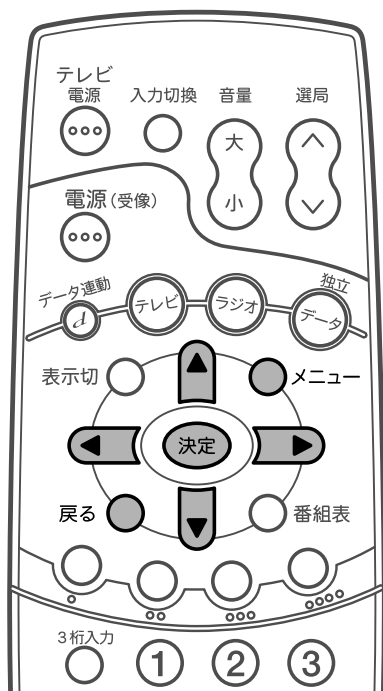
4

「前のページ」「次のページ」「消す」のいずれかを選び、**決定**を押す

有料放送レポートを読む

ICカードが壊れたり、課金情報のアップロードに失敗したなど、有料放送に関係したレポートを表示します。

リモコン



1

メニュー を押し、**▶** を押して「お知らせ」を選ぶ



2

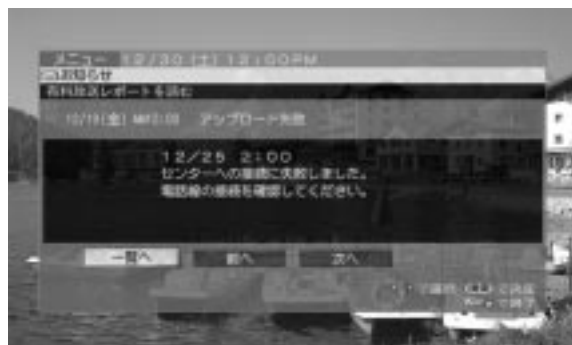
▼ を押して「有料放送レポート」を選び、**決定**を押す
有料放送レポートが表示されます。



戻る **○** を押すとメニュー画面に戻ります。

3

見たいメッセージを選び、**決定**を押す



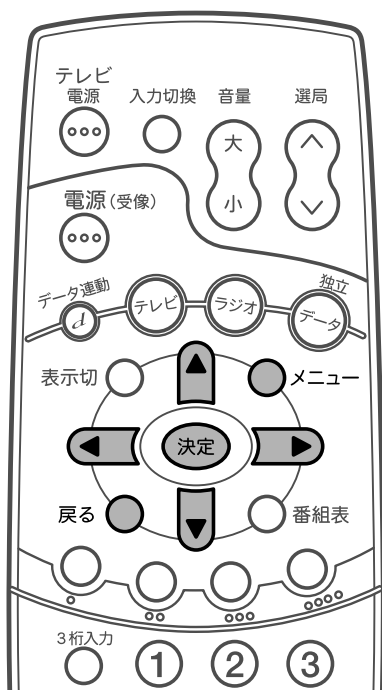
4

「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選び、**決定**を押す

ICカード番号を見る

有料放送レポートで有料放送に関する不具合により、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためICカード番号を表示するものです。

リモコン



お知らせ

- カード識別 : メーカー識別用のアルファベット1文字と3桁の数字からなります。
- カードID : カード固有の番号です。
- グループID : 複数セットで同一契約が可能になります。このときに同一のグループIDが異なるICカードに書き込まれます。

1

メニュー を押し、**▶** を押して「お知らせ」を選ぶ



2

▼ を押して「ICカード番号表示」を選び、**決定**を押す



3

決定 を押して「ICカード番号表示」を実行する



4

戻る **○** を押すとメニュー画面に戻ります。

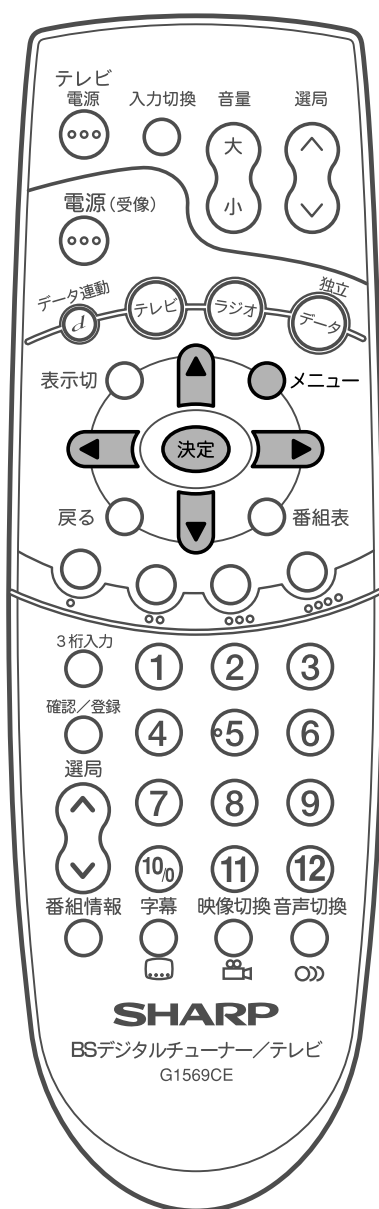
お知らせを見る(つづき)

便利な使いかた

システム動作テストを行う

本機は、アンテナや電話回線が正しく接続されているか、またICカードが正しく装着されているかなどをテストできます。

リモコン





1

○メニュー を押し、 を押して「システム設定」を選ぶ




2

 を押して「システム動作テスト」を選び、 を押す




3

 を押してテストを実行する



4

結果を確認し、テスト終了で  を押す
メニューに戻ります。

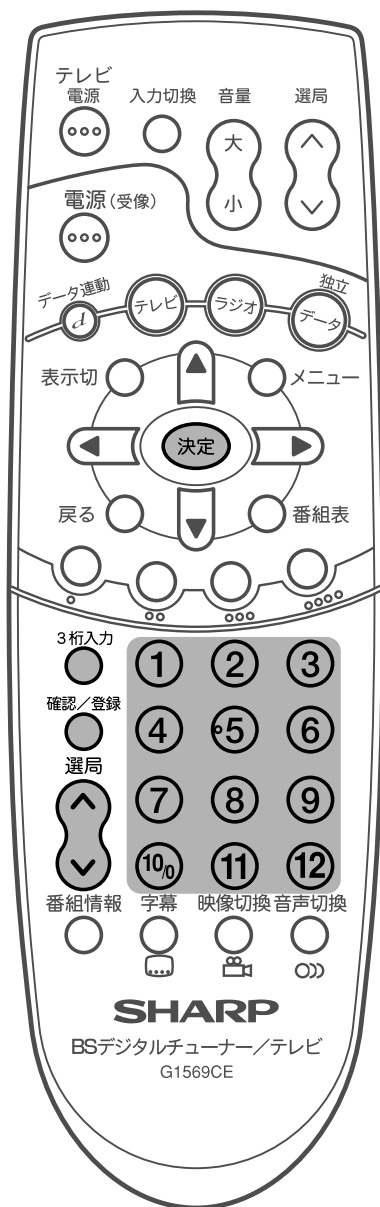
おしらせ

- システム動作テストは電話回線テストも含まれており、そのテストによる通信は有料となります。(電話回線のテスト実行ができるようになるのは、2000年10月以降です。)

お好みのチャンネルを登録する

お好みのチャンネルをテレビ、ラジオ、独立データ放送ごとにそれぞれ12局ずつ登録ができます。

リモコン



1 3桁入力 ○ か 選局 で、登録したい番組を選局する



2 確認/登録 ○ を押して 決定 を押す



3 登録したい数字ボタンを押して 決定 を押す
(例)「BS日本2」「112」チャンネルを ⑪ に登録する場合は、数字ボタンの ⑪ を押す。



登録したチャンネルの内容が表示されます。

お好みのシステム動作テストを行うチャンネルを登録する

いろいろな設定

安心して使うための設定

暗証番号の使いかた

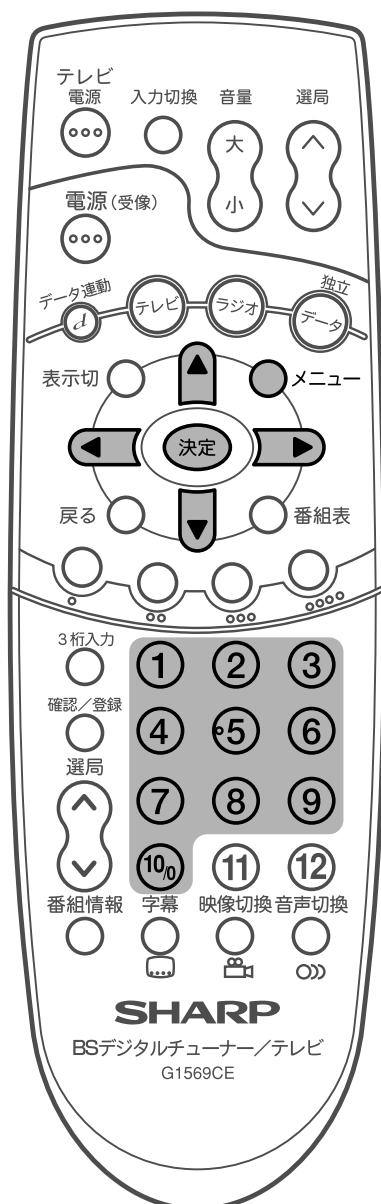
本機は、見る人の年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。これらの制限を通過するときや有料放送などを購入するときに、暗証番号を使います。

暗証番号を設定する

暗証番号の設定および変更の手順を説明します。

暗証番号は、必ず4桁の数字を入力します。

リモコン



1

○メニュー を押し、 を押して「番組視聴設定」の「暗証番号設定」を選び、 を押す



2

を押して「する」「しない」を選び、 を押す

「する」.....新しい暗証番号の設定(手順3)に進みます。

「しない」.....暗証番号の設定/変更をせず、メニュー画面に戻ります。



3

新しい暗証番号を数字ボタンで入力する



おしらせ

- 暗証番号は必ずメモしてください。また、暗証番号を忘れた場合は契約している放送局、または当社お客様ご相談窓口にご相談ください。前の暗証番号を無効にするためには手数料がかかります。(2000年6月現在)

4

確認のため、再度同じ番号を数字ボタンで入力する

番号の入力を間違えると、手順3からやり直しになります。



5

暗証番号をメモして **決定** を押す

新しく入力した暗証番号が設定され、メニュー画面に戻ります。



暗証番号を変更するとき

1

○メニュー を押し、▶ を押して「番組視聴設定」の「暗証番号設定」を選び、**決定** を押す



暗証番号を入力すると「暗証番号を設定する」の手順2の画面になります。(70ページ)

暗証番号を設定するときと同様の手順で設定し直してください。

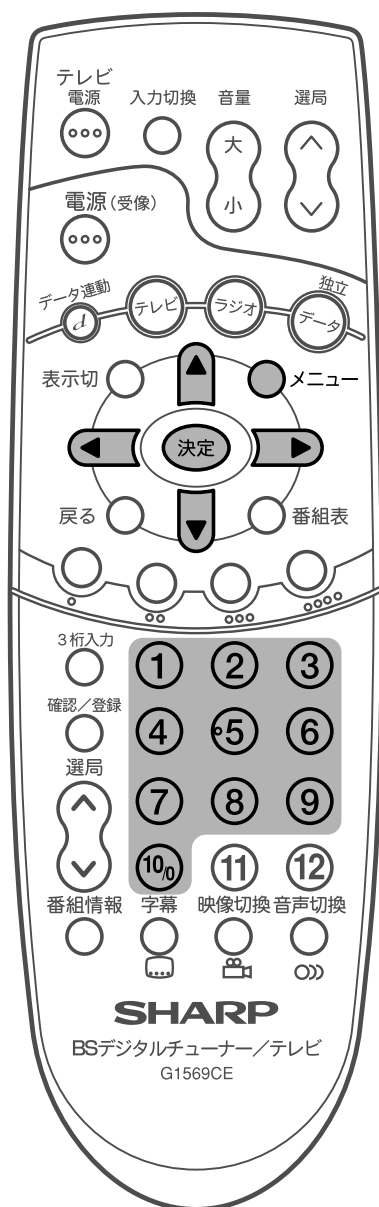
安心して使うための設定(つづき)

視聴年齢制限を設定する

年齢制限のある番組の視聴を制限することができます。

なお、年齢制限は4～20歳の範囲で設定ができます。

リモコン



1

○メニュー を押し、 を押して「番組視聴設定」を選ぶ



2

を押して「視聴年齢制限設定」を選び、 を押す。つぎに数字ボタンで暗証番号を入力する



3

年齢制限の画面が表示される



4 △を押して年齢の欄を選び、数字ボタンで制限する年齢を入力する

< 例 > 10歳で制限をかけるとき



- 「制限しない」を選んだ状態で **決定** を押すと、年齢に制限がなくなります。

5 **決定** を押す 入力した年齢制限が設定され、メニュー画面に戻ります。

PPVの視聴制限を設定する

PPVの購入の前に暗証番号の入力をしないと、番組が見られないように設定できます。設定するためには、暗証番号の設定が必要です。

1 ○メニュー を押し、▶を押して「番組視聴設定」を選ぶ

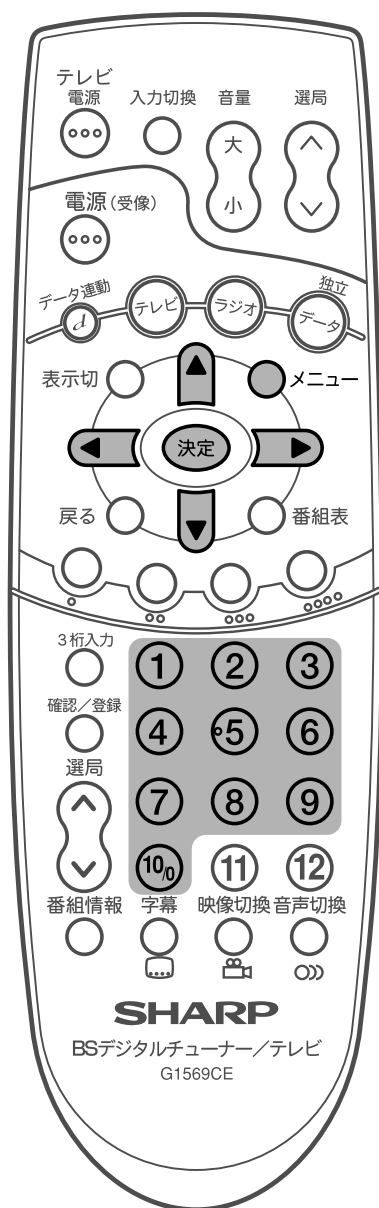


2 ▽を押して「PPV設定」を選び、**決定** を押す



安心して使うための設定(つづき)

リモコン



3

暗証番号を数字ボタンで入力する

4

▶を押し、◀▶を押して「する」「しない」を選ぶ



「する」..... PPV番組の購入前に暗証番号の入力が必要になります。

「しない」..... PPV番組の購入前に暗証番号入力は必要なくなります。

5

決定を押す

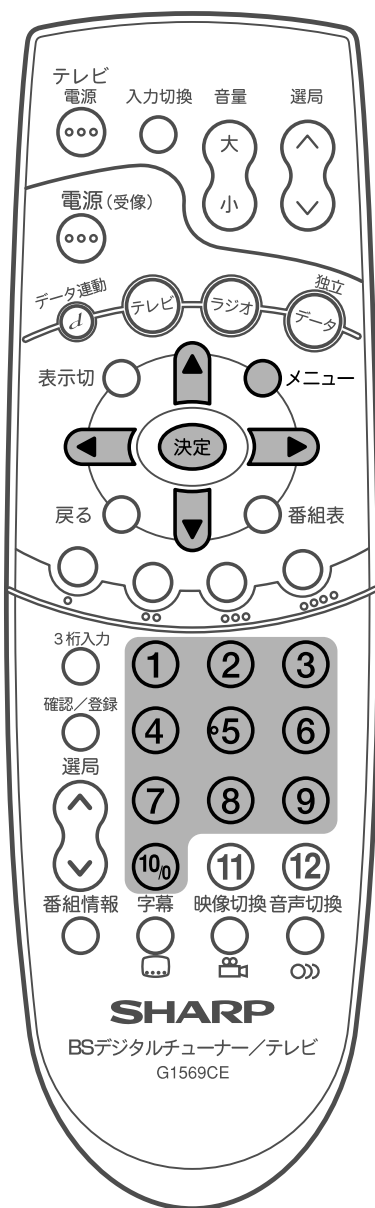
「購入金額制限」の画面が表示されます。

戻る○を押すとメニュー画面に戻ります。

購入金額制限を設定する

PPV番組の購入金額を制限し、設定した以上の金額の番組を購入するときに、暗証番号の入力が必要になります。

リモコン



1

○メニュー を押し、 を押して「番組視聴設定」を選ぶ



2

を押して「PPV設定」を選び、 を押す



3

暗証番号を数字ボタンで入力する

4

を押して「購入金額制限」を選ぶ

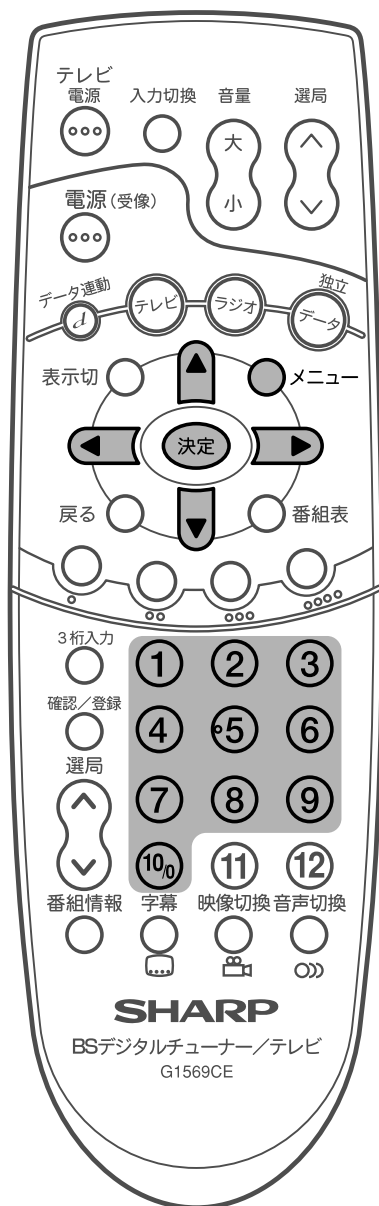




安心して使うための設定(つづき)

いろいろな設定

安心して使うための設定(つづき)


リモコン



- 5  を押し、 を押して購入金額の上限を数字ボタンで入力する
＜例＞1,000円するとき



「制限しない」…… 購入金額に制限を設けない場合は「制限しない」を選んでください。

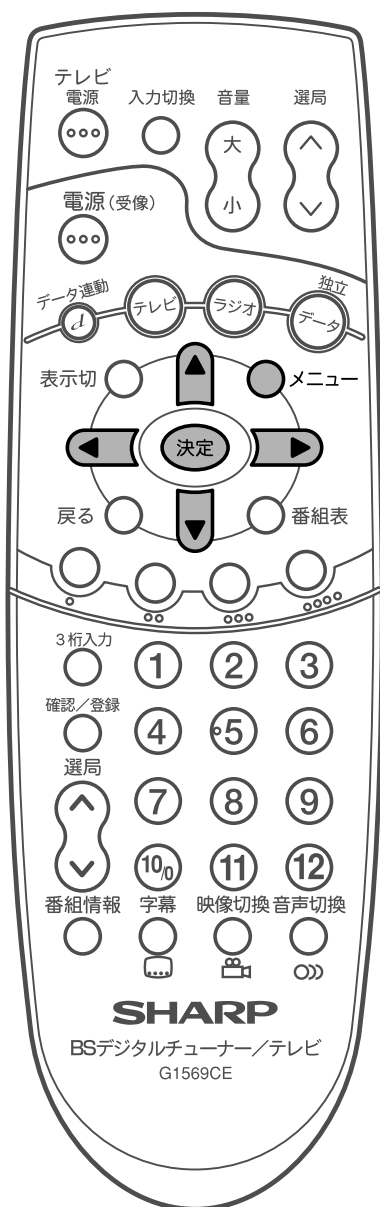
- 6  を押す
入力した購入金額の制限が設定され、メニュー画面に戻ります。

アンテナ設定の変更や確認をする

アンテナ設定

お引越しなどでアンテナを移動された場合、アンテナの再設定が必要です。その場合、アンテナ設定画面を表示して設定を行うことができます。

リモコン



電源を入れる

チューナーとテレビの電源を入れる

ここからは、リモコンでテレビ画面上のメニューを操作します。

アンテナ設定を選ぶ

1

○メニュー を押してメニュー画面を表示する



2

▶ を押して「システム設定」を選ぶ



3

▽ を押して「アンテナ設定」を選び 決定 を押す

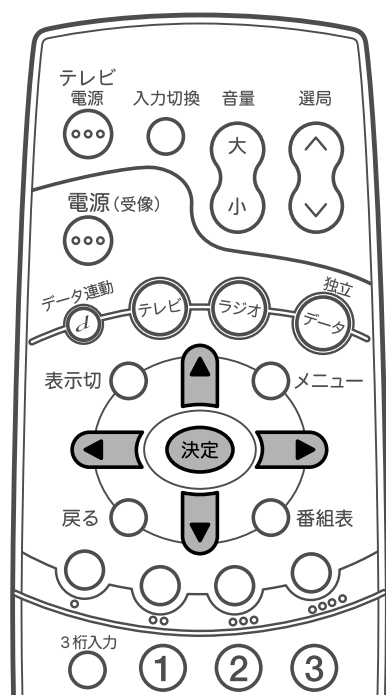


安心して使うための設定(つづき)
アンテナ設定の変更や確認をする

いろいろな設定

アンテナ設定の変更や確認をする(つづき)

リモコン



4

アンテナに電源を供給する

「電源・受信強度表示」を選び を押す

5

を押してアンテナ電源「入」または「切」を選ぶ



「入」..... 通常は「入」に設定します。

「切」..... 電源を供給しないとき(共聴アンテナなど)

6

受信強度を確認・調整する

「入」に設定し、アンテナレベルが最大になるようアンテナの向きを調整する。



- 本体のアンテナボタンを押すと本体表示部にもアンテナレベルが表示されます。

7

を押す

アンテナの調整を終えている場合、そのまま を押します。

その他のアンテナ設定

1 ケーブルテレビ設定

ケーブルテレビで受信している方は、ケーブルテレビ設定を「する」にします。ただし、本設定で受信できるケーブルテレビの方式は「パススルー方式」のみです。詳しくは、ご契約されているケーブルテレビや事業者にお尋ねください。

2 周波数設定

新しい衛星が追加されたり現在の衛星が故障した場合、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を入手できます。

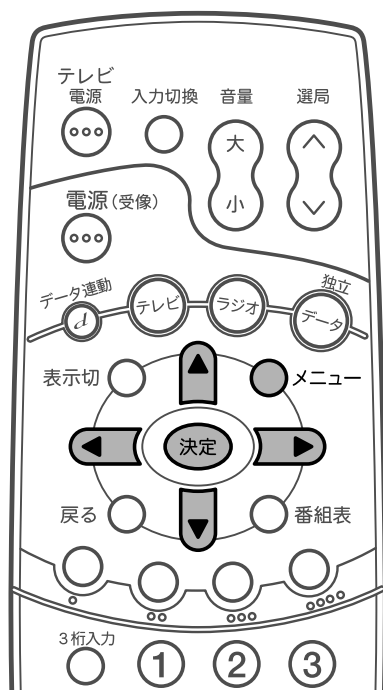
3 衛星信号テスト

お使いのアンテナから、信号が正常に受信できているか確認することができます。

画面サイズを選ぶ

お使いになっているテレビの画面サイズを設定します。画面サイズには、ワイドとノーマルがあります。

リモコン



1 ○メニュー を押し、▶ を押して「システム設定」を選ぶ



2 ▽ を押して「映像設定」を選び、○決定 を押す



3 ▶ を押す。つぎに◀ ▶ を押して「ワイド」または「ノーマル」を選ぶ



4 ○決定 を押す
画面表示はメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 画面サイズ設定は、出力フォーマットを「525i」に設定している場合のみ、設定できます。

画面サイズの選びかた

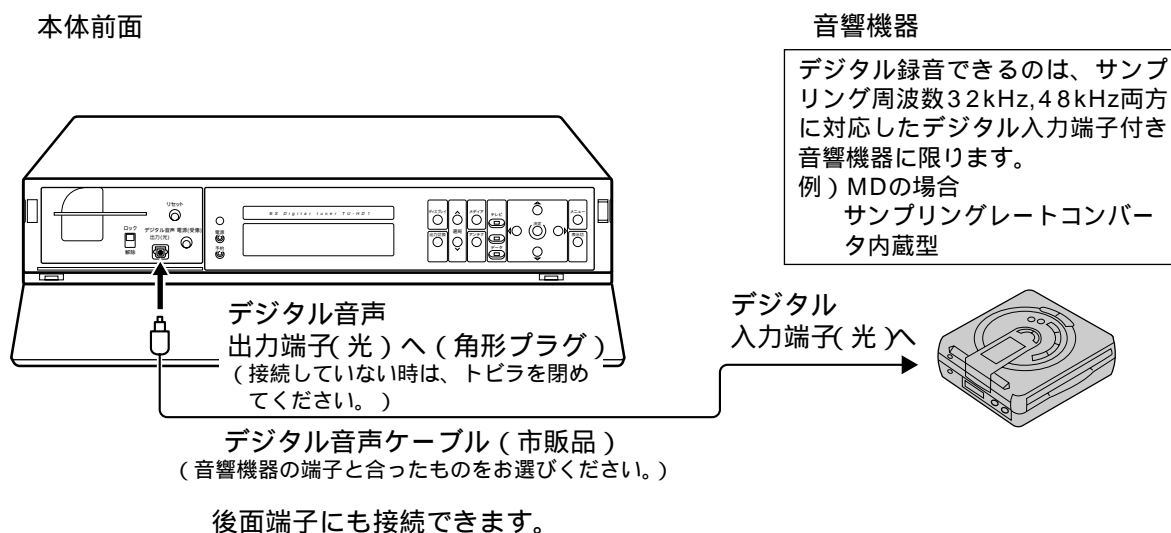
- 「ワイド」.....ワイドテレビ(16:9)をお使いのとき、「ワイド」に設定します。
- 「ノーマル」.....通常のテレビ(4:3)をお使いのとき、「ノーマル」に設定します。

アンテナ設定の変更や確認をする(つづき)
画面サイズを選ぶ

いろいろな設定

デジタル音声出力端子(光)の使いかた

「デジタル入力端子(光)」のある音響機器と接続すると、受信番組の音声を高音質で録音または再生ができます。



録音、再生のしかたについては接続する音響機器の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- くわしくは、音響機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続する前に本機と音響機器の電源を切ってください。
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどの他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 本機のデジタル音声出力は、PCM方式のデータフォーマットで出力されます。MPEG2 AACのデータフォーマットは出力できません。
- 字幕放送やデータ放送の一部の音声は、本機のデジタル音声出力端子(光)から出力されません。

用語の解説

用 語	解 説 内 容
お知らせ	
インターレース	● 飛越走査、現行テレビの走査放送方式。
サイマル放送、サイマルキャスト	● BSデジタル放送、BS(アナログ)放送の両方で同じ番組を放送すること。NHKでは、これまでのBS(アナログ)放送のNHK視聴者保護のため、BSデジタルでも同じ番組を放送します。
プログレッシブ	● 順次走査。テレビの走査方式で、アナログ放送飛び越し(インターレース)方式に比べチラツキがないのが特長で、文字を表示するときなどに適しています。
ペイ・パー・ビュー(PPV)	● 番組単位で契約が必要な有料番組のこと。
BS	● 放送衛星。BS-4先発機から現行のアナログ放送が、BS-4後発機からBSデジタル放送が送られます。
CS	● 通信衛星。現行のCSデジタル放送を行っている衛星のこと。
EPG	● 電子番組表。BSデジタル放送で送られてくる番組表のこと。
HDTV	● 1125iや750pデジタルハイビジョンの高画質、高精細放送。
ICカード (B-CASカード)	● 視聴記録などを記憶するICカードのこと。 万一、他人が使っても視聴料はカードの契約者に請求されますので、ご注意ください。
MPEG	● デジタル動画圧縮方式。BSデジタル放送ではCSデジタル放送などと同じ方式の放送です。
MPEG-2 AAC	● MPEG-2オーディオの音声の符号化方式の一つ。高画質、マルチチャンネル設定が可能な方式。
SDTV	● 現行テレビ相当の放送のこと。
16:9	● BSデジタル放送の画面比率。従来の4:3映像に比べ、視界の広い臨場感のある映像です。
525i	● 走査線525本、インターレース方式。UHF、VHF、BSの現行アナログ放送と同等の放送です。
525p	● 走査線525本、プログレッシブ方式。デジタルハイビジョンに近い高画質放送です。
750p	● 走査線750本、プログレッシブ方式。デジタルハイビジョンの高画質放送です。
1125i	● 走査線1125本、インターレース方式。デジタルハイビジョンの高画質放送です。

故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障でないことがありますので、修理を依頼される前にあらかじめお調べください。なお、アフターサービスについては85ページをご覧ください。

	こんなときに	ここをお確かめください	ページ
チューナー側	 映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントから、抜けていませんか。 ●電源「切」の状態になっていませんか。 ●BS アンテナ電源が「切」になっていませんか。 ●映像、音声のない放送ではありませんか。 ●BSアンテナで受信した状態で、「ケーブルテレビを設定する」に設定していませんか。 	21 - 27 - -
	 リモコンが動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電池の極性(＋、－)が逆になっていませんか。 ●リモコンの乾電池が消耗していませんか。 	19 19
	 音が左右逆になる 片方しか音がでない	<ul style="list-style-type: none"> ●接続ケーブルが左右逆に接続されたり片方がはずれたりしていませんか。 	21
	 映像が出ず、音のみ出る	<ul style="list-style-type: none"> ●映像出力の接続ケーブルがはずれていませんか。 ●出力設定とテレビの組み合わせは正しく設定されていますか。 	21 22
アンテナ側	 画面に四角のノイズ (モザイク)が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナの向きがずれていませんか。 メニューでアンテナレベル(信号強度)を確認してください。 ●アンテナの前方に障害物はありませんか。 ●アンテナケーブルは衛星放送用を使用していますか。 	77 77 77
その他	番組の予約をしても受信できない場合があります。	<ul style="list-style-type: none"> ●ICカードの予約部が満杯のとき。 ●定期上限金額を超えているとき。 	- 75
	有料放送の視聴ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●IC(B-CAS)カードは正しく挿入されていますか。 ●有料放送を視聴するための契約はされていますか。 ●電話回線の接続や設定は正しいですか。 	29 - 25,31 ~ 33
	横長の映像や縦長の映像になる	<ul style="list-style-type: none"> ●システム設定の画面サイズ設定は接続されているテレビに合わせていますか。 	79
	画面の上下に黒い帯が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●ワイドテレビの場合、映像に合った画面モードに設定してありますか。 	79
	画面にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"> ●UHF/VHFのアンテナケーブルが本機や本機の接続ケーブルと接近していませんか。 	-
	ビデオコントローラーでの録画予約ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオコントローラーは正しく接続されていますか。 ●ビデオコントローラーの録画予約は正しく設定されていますか。 	62 ~ 64

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。こんなときは電源ボタンを「切」にし電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

このようなときも故障ではありません

BSアンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

- 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。



BSデジタル放送の注意文について

受信に関する注意文

デジタル放送では、1つの電波に複数のチャンネルが送信できます。この中には現在放送されているチャンネルの他に、これから放送が予定されているようなチャンネルの情報も電波で送っています。

どんなチャンネルがあるかを示す情報を受信することで、多チャンネルになっても希望するチャンネルを選択することができるようになります。

このチャンネルを示す情報と実際の電波での放送状況により、本機では以下のような注意文が表示されます。

注意文	内 容
放送が受信できません。	選択したチャンネルの電波が送信されていないときや、電波は送信されているが、大雨などで受信できないときに表示されます。
現在放送されていません。番組表などで放送時間を確認してください。	選択したチャンネルの、そのチャンネルを含む電波は送信されているがそのチャンネルで放送される番組が放送されていないときに表示されます。
このチャンネルが見つかりません。番組表などでチャンネルを確認してください。	購入したチャンネル情報を受信する前に選局したときに表示されます。30秒ほど程度待ってから再度選局してください。

ICカードによる注意文

有料放送を受信するには、ICカードが必要となります。

ICカードと、信号のやり取りをすることで有料放送の契約状況が分かります。このICカードとの信号のやり取りの結果により、本機では以下のような注意文が表示されます。

注意文	内 容
ICカードを正しく装着してください。	有料放送を受信するとき、ICカードが正しく装着されていないときに表示されます。ICカードをスロットに挿入してスライドスイッチでロックしてください。
このICカードは使用できません。	ICカードが壊れている可能性があるときに表示されます。B-CASカスタマーセンターまで連絡をしてください。
このチャンネルは契約されていません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	有料放送事業者に契約を申し込んでいないか、申し込み後、契約情報が設定されるまでの期間表示されます。
このチャンネルはご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	契約されたチャンネルの放送で、PPVなど別契約が必要なときに表示されます。
契約期限が切れています。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	契約したチャンネルの契約期間が過ぎているときに表示されます。
このチャンネルは視聴条件により、ご覧いただけません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	契約上の制限によって、試聴できないときに表示されます。
受付時間を過ぎていますので購入できません。	PPV番組の購入可能な時間を過ぎてているときに表示されます。
電話回線を接続のうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。	PPV番組の購入金額が有料事業者に電話回線で連絡できないため、PPV番組が購入できなくなったときに表示されます。
ICカードの交換が必要です。カスタマーセンターへご連絡ください。	ICカードの記憶装置に異常が発生したときに表示されます。
このICカードは使用できません。カスタマーセンターへご連絡ください。	ICカードの内部情報がおかしくなったときに表示されます。

その他の注意文

システムエラーです。 電源を入れなおしてください。	後面パネルのファンが停止するなど、内部マイコンの動作がおかしくなったときに表示されます。
------------------------------	--

本体表示部のエラー表示について

ERR0 ERR1 ERR2	左記のERR表示が出たときは、お買い上げの販売店、または当社の修理相談窓口にて修理をご依頼ください。
----------------------	--

リセットボタンについて

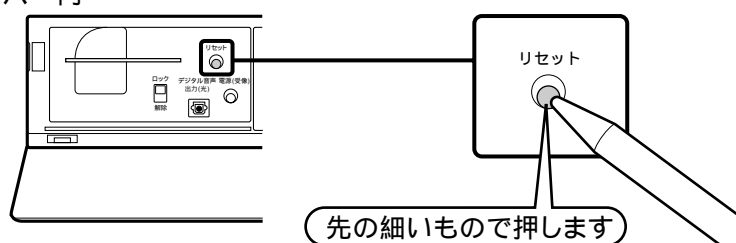
本機を使用中に、強い外来ノイズ(過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など)を受けた場合や誤った操作をした場合などに、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。

このようなときは、本体カバー内のリセットボタンを押してから操作をやり直してください。

リセット直後はデータ取り込みのため、画面表示には時間がかかります。

リセット後は、リセット前のテレビ・チャンネルに戻ります。

本体前面カバー内



本機は、MPEG2 AACに関する下記番号の特許を使用しています。

特許番号

5,848,391	5,291,557	5,451,954	5,400,433	5,222,189
5,357,594	5,752,225	5,394,473	5,583,962	5,274,740
5,633,981	5,297,236	4,914,701	5,235,671	07/640,550
5,579,430	08/678,666	98/03037	97/02875	97/02874
98/03036	5,227,788	5,285,498	5,481,614	5,592,584
5,781,888	08/039,478	08/211,547	5,703,999	08/557,046
08/894,844	5,299,238	5,299,239	5,299,240	5,197,087
5,490,170	5,264,846	5,268,685	5,375,189	5,581,654
5,548,574	5,717,821			

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（86ページ）にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

当社はデジタルBSデジタルハイビジョンチューナーの補修用性能部品を、製造打切後、最低8年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

「故障かな？と思ったら」（82ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- ・品 名：BSデジタルハイビジョンチューナー
- ・形 名：TU-HD1
- ・お買い上げ日（年月日）
- ・故障の状況（できるだけ具体的に）
- ・ご住所（付近の目印も合わせてお知らせください）
- ・お名前
- ・電話番号
- ・ご訪問希望日

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

便利メモ

お客様へ...
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話（ ）

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検



長年ご使用のBSデジタルハイビジョンチューナーの点検をぜひ！

（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の場合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか

電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
変なおいがしたり、煙が出たりする。
電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

リセットボタンについて
保証とアフターサービス

その他

お客様ご相談窓口のご案内

シャープ製品の修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買いあげの販売店へ
 なお、転居されたり、贈答品などで保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記の窓口にご相談ください。

製品の故障や部品のご購入などのご相談は..... **修理ご相談窓口** へ

(注)*印の窓口は『持ち込み修理及び部品購入』のご相談窓口です。

なお、この地域の出張修理はCSセンターにご相談ください。

製品に対するご意見・ご要望などは..... **一般ご相談窓口** へ

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社

担当地域	拠点名	電話番号	所在地	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
北海道	CSセンター	(011)641-4690	札幌市西区二十四軒 1 条 7-3-17 北見市三輪 435 帯広市西 8 条南 3-17 苫小牧市本町 2-6-10 室蘭市中島町 1-9 釧路市光陽町 8-13 旭川市一条通 4-左 10 函館市五稜郭町 31-17	東京都	*田端	(03)5692-7765	東京都北区東田端 2-13-17
	[*札幌]	(011)641-4685			*三多摩	(042)586-6059	日野市日野台 5-5-4
	北見	(0157)36-4649		神奈川県	CSセンター	(03)5692-7722	
	帯広	(0155)21-6925			[*横浜]	(045)753-4647	横浜市磯子区中原 1-2-23
	苫小牧	(0144)34-7740			*湘南	(0463)54-4738	平塚市田村 1381
	室蘭	(0143)45-4649			*相模原	(0427)59-4195	相模原市横山 2-2-12
	釧路	(0154)25-4649		山梨県	CSセンター	(03)5692-7722	
	旭川	(0166)25-4649			[*山梨]	(055)228-5375	甲府市富竹 2-1-17
青森県	函館	(0138)51-4649		静岡県	CSセンター	(054)285-9360	
	青森	(0177)38-0281	青森市妙見 3-3-4		[*静岡]	(054)285-9340	静岡市曲金 6-8-44
	弘前	(0172)27-4649	弘前市豊田 3-5-1		*沼津	(0559)22-5249	沼津市宮前町 11-4
秋田県	八戸	(0178)44-4649	八戸市小中野 2-8-16		*浜松	(053)463-4680	浜松市植松町 1476-2
	秋田	(018)863-4649	秋田市川尻町大川反 170-56	長野県	CSセンター	(026)293-6612	
岩手県	横手	(0182)33-4649	横手市横手町六の口 5		[*松本]	(0263)27-4694	松本市芳野 8-14
	岩手	(019)638-6087	紫波郡矢巾町流通センター南 3-1-1		*長野	(026)293-6262	長野市篠ノ井塩崎東田沢 6877-1
宮城県	釜石	(0193)23-4649	釜石市上中島町 4-6-43	愛知県	CSセンター	(052)332-5880	
	CSセンター	(022)288-9250			[*名古屋]	(052)332-2623	名古屋市中川区山王 3-5-5
山形県	[*宮城]	(022)288-9142	仙台市若林区卸町東 3-1-27		*岡崎	(0564)24-2343	岡崎市柿田町 1-2-1
	山形	(023)631-4649	山形市飯田 2-7-43		*豊橋	(0532)53-4647	豊橋市下地町橋口 17-1
福島県	酒田	(0234)24-4649	酒田市大町 19-5	岐阜県	CSセンター	(052)332-5880	
	福島	(024)945-4649	郡山市安積町荒井方八丁 33-1		[*岐阜]	(058)273-4969	岐阜市六条南 3-12-9
新潟県	会津若松	(0242)25-4649	会津若松市山見町 41-2		*濃飛	(0574)26-4626	可児市土田下切 3832-1
	いわき	(0246)28-4649	いわき市自由ヶ丘 37-10	三重県	CSセンター	(052)332-5880	
	CSセンター	(025)285-1513			[*三重]	(059)232-6300	津市栗真町屋町蒲池 328
栃木県	[*新潟]	(025)285-3663	新潟市上所中 1-7-21	富山県	CSセンター	(076)269-1875	
	[*長岡]	(0258)23-1819	長岡市撰田屋町崩 2600		[*富山]	(076)451-2459	富山市金泉寺 71-1
	CSセンター	(03)5692-7722		石川県	CSセンター	(076)269-1875	
群馬県	[*栃木]	(028)637-1179	宇都宮市不動前 4-2-41		[*金沢]	(076)249-2434	石川郡野々市町御経塚町 1096-1
	[*小山]	(0282)62-5466	下都賀郡藤岡町藤岡 5201	福井県	CSセンター	(076)269-1875	
	CSセンター	(03)5692-7722			[*福井]	(0776)54-2459	福井市北四ツ居町 625
茨城県	[*群馬]	(027)252-4706	前橋市問屋町 1-3-7	滋賀県	CSセンター	(06)6795-2899	
	CSセンター	(03)5692-7722			[*滋賀]	(077)545-4692	大津市栗林町 11-35
	[*茨城]	(029)241-4930	水戸市千波町 1963		*彦根	(0749)24-4643	彦根市東沼波町 133
埼玉県	[*南茨城]	(0298)57-9130	つくば市栗原 2857-9	京都府	CSセンター	(06)6795-2899	
	CSセンター	(03)5692-7722			[*京都]	(075)672-2378	京都市南区上鳥羽菅田町 48
	[*埼玉中央]	(048)666-7987	大宮市宮原町 2-107-2		*北近畿	(0773)23-9151	福知山市末広町 6-13
千葉県	[*埼玉東]	(0489)78-7101	越谷市南荻島 346-1	大阪府	CSセンター	(06)6795-2800	
	CSセンター	(03)5692-7722			[*大阪]	(06)6643-5331	大阪市浪速区恵美須西 1-2-9
	[*千葉]	(043)299-8840	千葉市美浜区中瀬 1-9-2		*堺	(0722)45-4651	堺市老松町 1-39
	*西千葉	(0473)68-4766	松戸市稔台 295-1		*大阪TC	(06)6794-5611	大阪市平野区加美南 3-7-19
	*東千葉	(0479)79-1181	八日市場市高字東 2779-4		*南大阪	(0724)31-1950	貝塚市沢 1215
東京都	*木更津	(0438)37-7912	木更津市請西 2-5-22		*北大阪	(0726)34-4519	茨木市鮎川 5-15-3
	CSセンター	(03)5692-7722		(兵庫県)	[*阪神]	(06)6421-4877	尼崎市猪名寺 3-2-10
	[*江東]	(03)3626-4642	東京都墨田区石原 2-12-3	兵庫県	CSセンター	(06)6795-2899	
	*城南	(03)3776-2419	東京都大田区南馬込 1-5-15		[*兵庫]	(078)791-1541	神戸市須磨区弥栄台 3-15-2
	*城北	(03)3972-4195	東京都板橋区東新町 1-33-11		*神戸	(078)453-4651	神戸市東灘区魚崎北町 1-6-18
	*世田谷	(03)3707-3345	東京都世田谷区用賀 3-8-18		*姫路	(0792)66-1819	姫路市青山 5-7-7

修理ご相談窓口

担当地域	拠点名	電話番号	所在地	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
兵庫県	〔*豊岡	(0796)23-7515	豊岡市九日市上町下畑 77-1	徳島県	〔*徳島	(088)625-4654	徳島市中常三島町 3-11-14
奈良県	CSセンター	(06)6795-2899		愛媛県	CSセンター	(089)971-4729	
	〔*奈良	(0743)53-6693	大和郡山市美濃庄町 492		〔*愛媛	(089)971-4563	松山市高岡町 178-1
	〔*奈良南	(0745)65-1492	御所市茅原 4-3	高知県	CSセンター	(0888)82-4021	
和歌山県	CSセンター	(06)6795-2899			〔*高知	(0888)82-4635	高知市高須 960-1
	〔*和歌山	(073)445-4615	和歌山市西小二里 2-4-91	福岡県	CSセンター	(092)586-1122	
	〔*南紀	(0739)25-3121	田辺市稲成町 441-1		〔*福岡	(092)572-4652	福岡市博多区井相田 2-12-1
鳥取県	鳥取	(0857)27-8831	鳥取市青葉町 2-204		〔*南福岡	(0942)45-8211	久留米市御井旗崎 3-7-14
岡山県	CSセンター	(086)292-1707			〔*北九州	(093)592-4677	北九州市小倉北区大手町 6-12
	〔*岡山	(086)292-1709	都窪郡早島町矢尾 828	佐賀県	CSセンター	(092)586-1122	
島根県	CSセンター	(0852)24-4811			〔*佐賀	(0952)24-9450	佐賀市鍋島町八戸五本松籠 2043-2
	〔*松江	(0852)24-4810	松江市西津田 3-1-10	長崎県	CSセンター	(095)844-1870	
広島県	CSセンター	(082)874-8071			〔*長崎	(0957)52-3511	大村市古賀島町 613-3
	〔*広島	(082)874-8149	広島市安佐南区西原 2-13-4		佐世保	(0956)32-6666	佐世保市白岳町 107-5
	CSセンター	(0824)28-7448		大分県	CSセンター	(097)552-9416	
	〔*東広島	(0824)28-7490	東広島市八本松東 4-3-30		〔*大分	(097)552-2313	大分市松原町 3-5-3
	CSセンター	(0849)51-7644		熊本県	CSセンター	(096)366-7070	
	〔*福山	(0849)51-7654	福山市津之郷町津之郷上開地		〔*熊本	(096)364-4777	熊本市新屋敷 3-15-17
山口県	CSセンター	(083)972-0870			天草	(0969)23-8711	本渡市港町 19-3
	〔*山口	(083)972-0891	吉敷郡小郡町若草町 4-12	宮崎県	CSセンター	(0985)31-1823	
	〔*東山口	(0833)44-0923	下松市西豊井 173-1		〔*宮崎	(0985)31-1832	宮崎市原町 4-12
香川県	CSセンター	(087)823-5513			〔*都城	(0986)52-1311	北諸県郡三股町大字夢池 624-1
	〔*香川	(087)823-4901	高松市朝日町 6-2-8	鹿児島県	CSセンター	(099)253-0250	
徳島県	CSセンター	(088)625-4684			〔*鹿児島	(099)253-4600	鹿児島市鴨池新町 12-1

沖縄シャープ電機株式会社

担当地域	拠点名	電話番号	所在地	担当地域	拠点名	電話番号	所在地
沖縄県	那覇	(098)861-0866	那覇市曙 2-10-1	鹿児島県	奄美	(0997)53-4777	名瀬市塩浜町 8-1
	先島	(09807)3-3603	平良市下里 1178-5				

一般ご相談窓口

シャープ株式会社

東日本相談室	TEL(043)297-4649	FAX(043)299-8280	〒261-8520	千葉市美浜区中瀬 1-9-2
西日本相談室	TEL(06)6621-4649	FAX(06)6792-5993	〒547-0003	大阪市平野区加美南 4-3-41

シャープエンジニアリング株式会社

北海道支店消費者相談室	(011)642-4649	〒063-0801	札幌市西区二十四軒 1条 7-3-17
東北支店消費者相談室	(022)288-9147	〒984-0002	仙台市若林区卸町東 3-1-27
首都圏支店消費者相談室	(03)3893-4649	〒114-0013	東京都北区東田端 2-13-17
中部支店消費者相談室	(052)332-4649	〒454-8721	名古屋市中川区山王 3-5-5
近畿支店消費者相談室	(06)6794-7041	〒547-8510	大阪市平野区加美南 3-7-19
中国支店消費者相談室	(082)874-4649	〒731-0113	広島市安佐南区西原 2-13-4
四国支店消費者相談室	(087)823-4901	〒760-0065	高松市朝日町 6-2-8
九州支店消費者相談室	(092)572-4655	〒816-0081	福岡市博多区井相田 2-12-1

所在地・電話番号などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。(00.07)



お客様ご相談窓口のご案内

その他

仕 様

形名		TU-HD1
品名		BS デジタルハイビジョンチューナー
受信仕様	変調	時分割多重 mPSK
	トランスポート	MPEG2 システム
	映像	MPEG2 (MP@HL)
	音声	MPEG2 AAC
	限定受信システム	ARIB CAS システム
	受信周波数帯域	11.71GHz ~ 12.014GHz (右円偏波)
	IRD受信周波数帯域	1,032MHz ~ 1,336MHz
入出力端子	アンテナ(BS/IF)入力 / 出力端子	75 不平衡型 (F 型)
	電話回線端子	モジュラー式 V22bis (2,400bps)
	映像出力端子	1 系統 2 出力
	S2映像出力端子	1 系統 2 出力
	D端子	D1/D2/D3/D4 対応 (525i/525p/750p/1125i 対応)
	コンポーネント映像出力端子	Y, PB, PR (525i/525p/750p/1125i 対応)
	音声出力端子	1 系統 2 出力
	デジタル音声出力端子(光)	前面 / 裏面
	ビデオコントロール端子	1 系統
	BSシステム端子	1 系統
定格電圧		AC100V
定格周波数		50/60Hz
消費電力		24W
キャビネット		メタルおよびプラスチック
外形寸法		幅 36.0cm、奥行 28.2cm、高さ 7.5cm
質量		3.0kg

製品改良のため仕様の一部を予告なく変更することがあります。

付 属 品

電話線(10m)1本
単三乾電池
取扱説明書

モジュラー分配器1個
ICカード
ユーザー登録カード

AVケーブル
保証書
ビデオコントローラー

リモコン
D端子用ケーブル

シャープ株式会社

本 社	〒545-8522	大阪市阿倍野区長池町22番22号 電話 06(6621)1221 (大代表)
AVシステム事業本部	〒329-2193	栃木県矢板市早川町174番地 電話 0287(43)1131 (大代表)